

茨城西南の消防

平成29年版



第157回 古河提灯竿もみまつり

茨城西南地方広域市町村圏
事務組合消防本部
(平成30年度発刊)

は じ め に

この年報は、茨城西南地方広域市町村圏内における平成 29 年中の消防業務内容を取りまとめ収録したものであります。

なお、資料は平成 29 年 12 月 31 日現在のものですが、これによらないものは、それぞれ記載された調査年月日といたしました。

皆様方にご高覧を賜り、当広域消防の現状をご理解いただきまして、ますます複雑多様化する消防行政の運営に、ご支援ご協力をいただければ幸いです。



茨城西南地方広域市町村圏
事務組合 消 防 本 部

目 次

総 務

広域のあらまし	1
組合の仕組み	2
広域議会の組織	3
管内の情勢	4
管内人口の推移	4
平成 30 年度消防予算・常備消防費負担金	5
消防相互応援協定締結状況	6
市町村消防（常備）の沿革	7
広域消防の沿革	8
消防庁舎の概要・配置図	23
消防本部・署の仕組み	24
職員の配置状況	25
職員の年齢構成	26
職員の勤続年数	27
本部・署・事務分掌	28

予防・警防・施設機械

市町別防火対象物	31
消防法・火災予防条例に基づく届け出等の状況	32
建築同意事務処理状況	33
市町別・中・高層建築物状況	33
危険物施設数累年比較	34
危険物事務処理状況	34
危険物施設の現況	35
危険物施設と数量	35
広報・公聴活動実施状況	36
甲種防火管理者資格取得講習会状況	36
甲種防火管理者再講習会状況	36
特殊器具の状況	37
消防車両概要	38

緊急消防援助隊登録状況	39
消防車両配置状況	40
消防車両経過年数状況	41
消防水利の設置状況	41
災害から命と暮らしを守る施設	42
火災報知専用電話（119）受信状況	43
ひとり暮らし老人等緊急通報システム	44
消防通信施設概要	45
気象通知状況	46

火 災

市町別出火件数	47
平成 29 年中の火災概要	48
月別火災	49
市町別火災発生件数	50
天ぶら油火災に至った経過	51
四季別火災発生状況	51
市町別火災原因	52
建物火災用途・原因別状況	53
過去 5 年間の市町別火災発生件数	54
過去 10 年間の火災発生推移	55
市町別損害状況	56
過去 5 年間の主な火災原因	57
平成 29 年中の主な災害	57
現場到着所要時間	58

救急・救助

平成 29 年中の救急状況	59
月別救急件数	60
市町別救急出場件数比較	61
市町別救急搬送人員比較	62
署別救急出場件数比較	63
署別救急搬送人員比較	64
時間別救急出場件数	65

曜日別救急出場件数	66
男女別搬送人員	66
程度別搬送人員	67
年齢区分別搬送人員	67
現場到着所要時間状況	68
不搬送理由別件数状況	68
過去5年間の救急活動比較	69
救助活動状況	70
救助活動の推移	70

消防団関係

市町消防団長名	71
消防団の現勢	72
消防団員勤続年数	73
消防団員年齢構成	73

民間防火組織

幼年消防クラブ結成状況	75
婦人防火クラブ結成状況	76

総務



消防本部職員研修会

期日：平成29年7月12日・13日

場所：猿島公民館

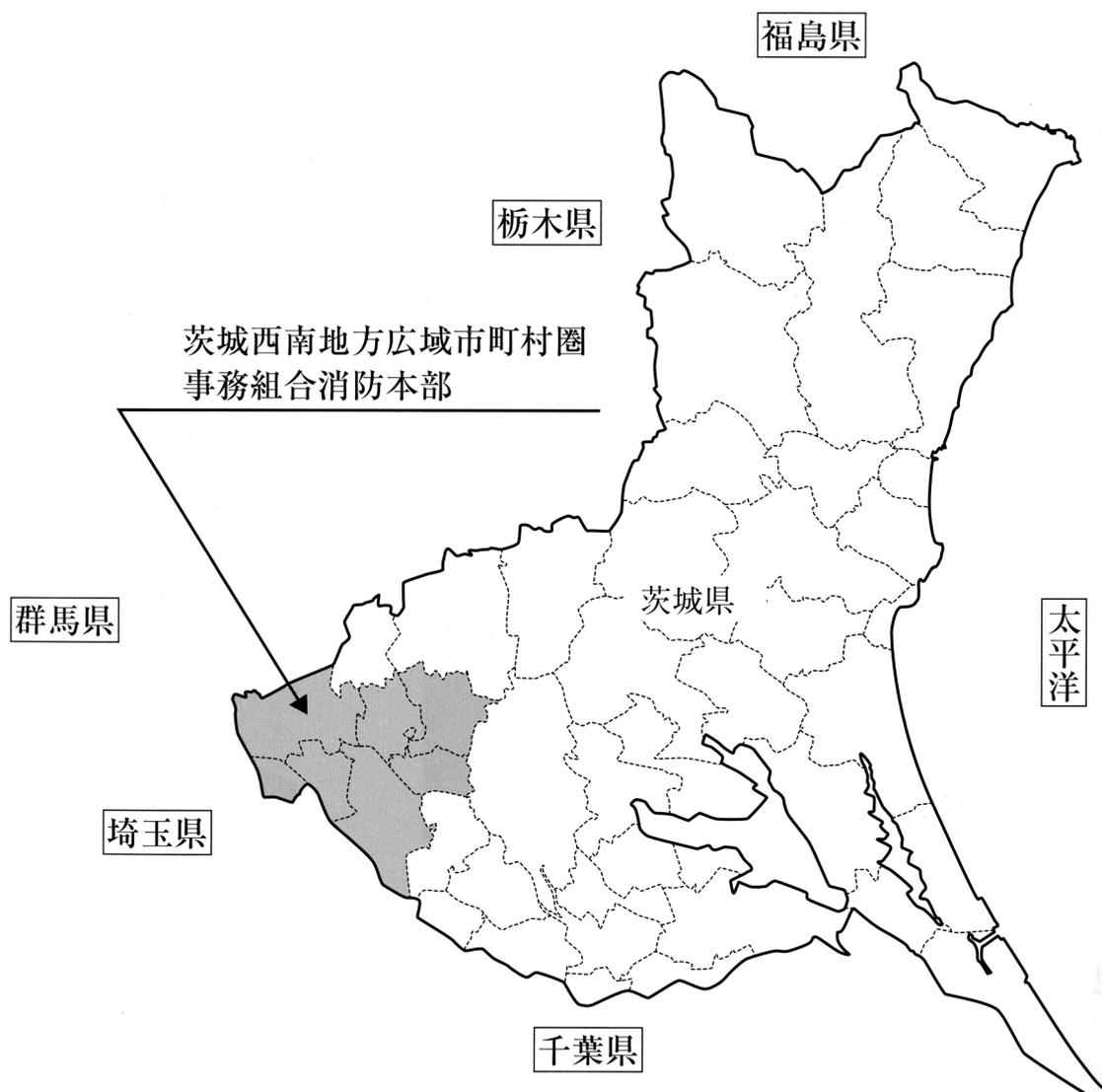
講師：株式会社 自治体情報研究所

代表取締役 廣田 伝次郎 氏

広域のあらまし

この圏域は、茨城県の最西端、千葉・埼玉・群馬・栃木の県境に位置し、ほぼ関東平野の中央にあたります。約、東西31キロメートル、南北31キロメートルの逆三角形の地域で、総面積500.06平方キロメートルあります。

利根川・渡良瀬川・鬼怒川・小貝川に挟まれた水と緑ゆたかな大地、総面積の50%が耕地、半分が商業地域・工業地域・住宅地域が混在している。



消防本部の位置

茨城県古河市中田1683番地9

東経 139° 42' 38"

北緯 36° 08' 49"

海拔 20m

面積 500.06km²

組合の仕組み

平成30年 7月25日現在

組合の執行機関は、管理者1名、副管理者6名及び会計管理者からなり、管理者、副管理者には構成市町長がなっております。

また、組合議員の定数は19名で、構成市町議会の議員からなっております。

管理者



古河市長
針谷 力

副管理者



下妻市長
菊池 博



坂東市長
木村 敏文



常総市長
神達 岳志



八千代町長
大久保 司

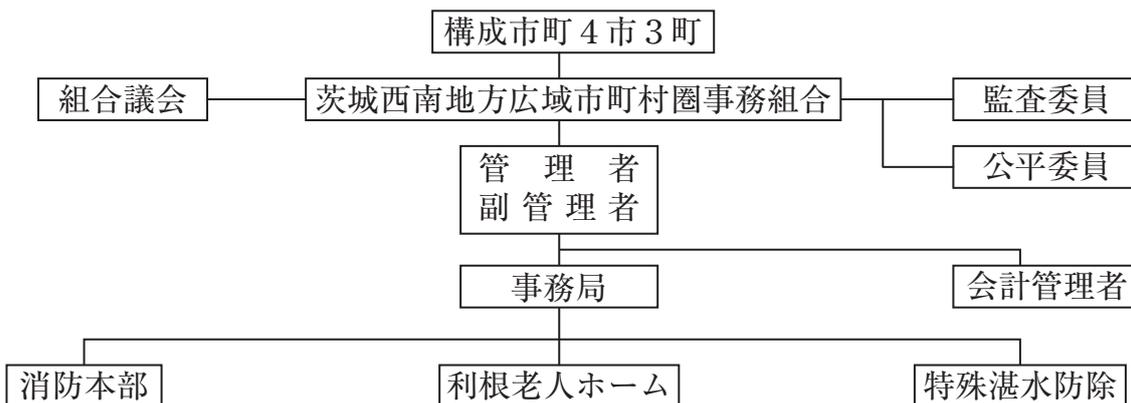


五霞町長
染谷 森雄



境町長
橋本 正裕

組織



広域議会の組織

平成30年7月25日現在

市町名	組合議会議員			管理者・副管理者		役職 氏名
	職名	議席	氏名	職名	氏名	
古河市	議員	1	佐藤 稔	管理者	針谷 力	監査委員 並木 寛 林 順藏
	議員	2	園部 増治			
	議員	3	長浜 音一			
	副議長	4	増田 悟			
	議員	5	並木 寛			
下妻市	議員	6	山中 祐子	副管理者	菊池 博	公平委員 小野寺 信次 中川 行雄
	議員	7	須藤 豊次			
	議長	8	柴 孝光			
坂東市	議員	9	石山 実	副管理者	木村 敏文	木村 稔
	議員	10	眞喜志 修			
	議員	11	林 順藏			
常総市	議員	12	茂田 信三	副管理者	神達 岳志	会計管理者
	議員	13	水野 昇			
八千代町	議員	14	水垣 正弘	副管理者	大久保 司	塚田 伊智朗
	議員	15	大久保 敏夫			
五霞町	議員	16	植竹 美智雄	副管理者	染谷 森雄	事務局長
	議員	17	樋下 周一郎			
境町	議員	18	倉持 功	副管理者	橋本 正裕	渡辺 誠一
	議員	19	斉藤 政雄			

管内の情勢

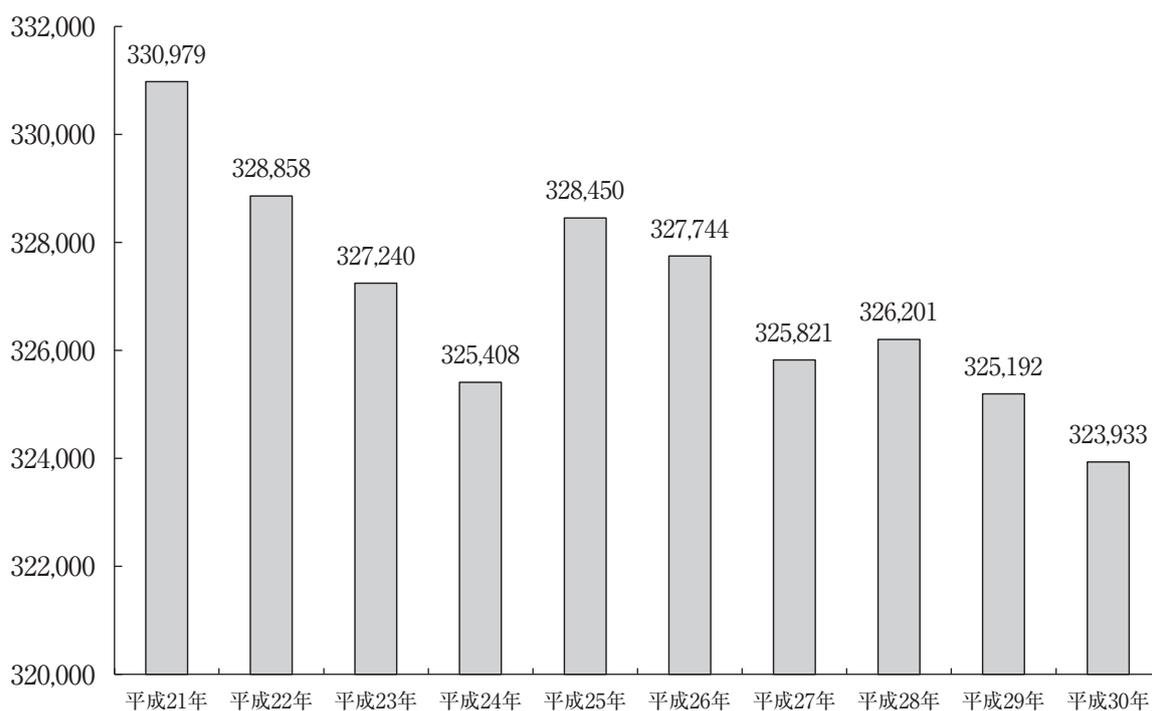
平成30年4月1日現在

区分	面積 (km ²)	人口(人)			世帯数	人口密度 (1km ² 当たり)
		合計	男	女		
合計	500.06	323,933	164,479	159,454	127,053	648
古河市	123.58	144,035	72,641	71,394	60,897	1,166
下妻市	80.88	44,169	22,313	21,856	16,871	546
坂東市	123.03	54,813	28,082	26,731	20,037	446
常総市 (旧石下町)	43.88	24,302	12,275	12,027	8,866	554
八千代町	58.99	22,581	11,834	10,747	7,697	383
五霞町	23.11	8,699	4,399	4,300	3,211	376
境町	46.59	25,334	12,935	12,399	9,474	544

(住民基本台帳人口)

管内人口の推移

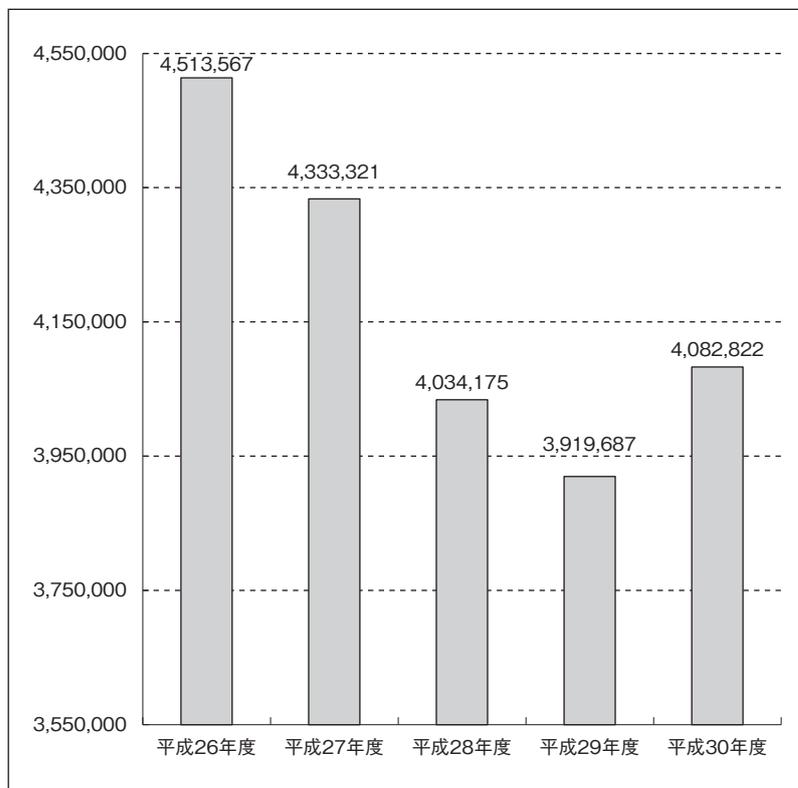
平成30年4月1日現在



平成30年度 消防予算

予 算 額	(千円)	
消 防 費	4,082,822	
公 債 費	229,035	
【消 防 費】		
《歳入》		
負担金	4,005,478	
手数料	6,242	
国庫・県補助金	29,220	
財産運用収入	1,102	
雑収入	18,492	
組合債	158,800	
《歳出》		
一般管理費	3,523,149	
（人件費	3,398,179）	
（物件費	124,970）	
消防管理費	261,789	
施設整備費	289,848	
緊急通報事業費	1,489	
応急手当普及啓発事業費	6,547	
【公 債 費】		
公 債 費	229,035	

消防予算の推移（当初予算） (単位 千円)



常備消防費負担金

(単位 千円)

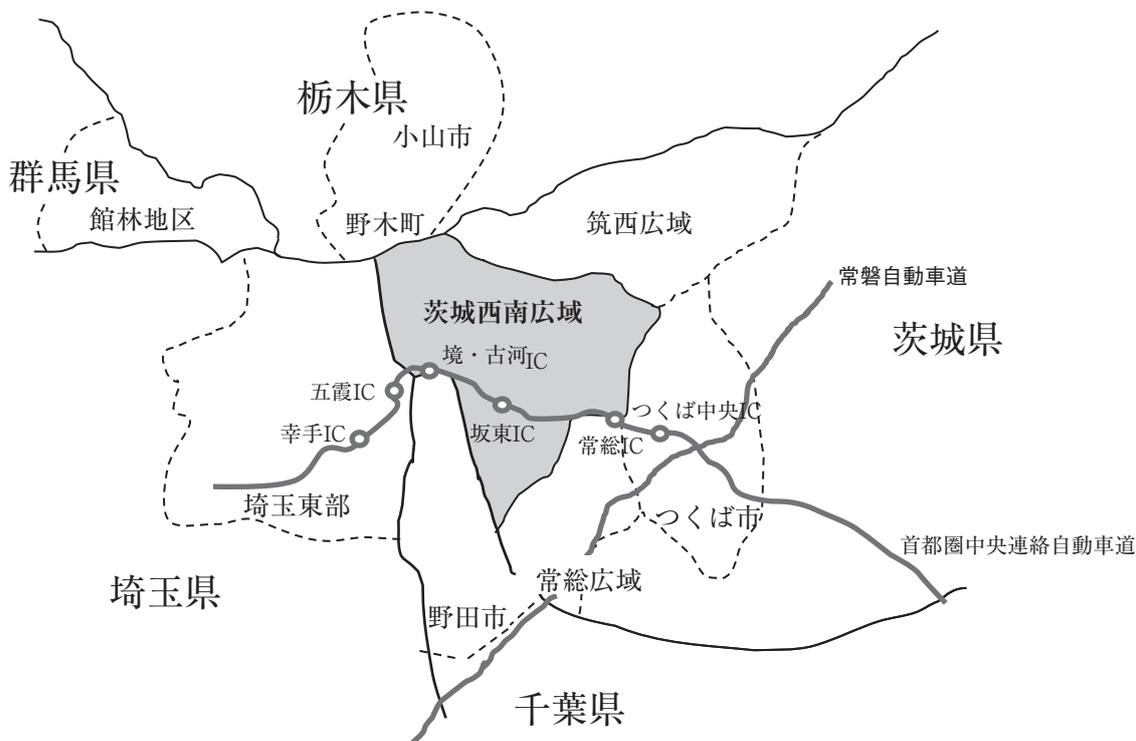
区分	算出基準		消 防 費 負 担 金			緊急通報事業費負担金		
	人口	比率	合計	左 の 内 訳		計	左 の 内 訳	
				均等割	人口割		均等割	人口割
市町別	(人)	(%)						
古河市	140,946	44.49	1,641,013	218,069	1,422,944	611	81	530
下妻市	43,293	13.67	582,593	145,379	437,214	217	54	163
坂東市	54,087	17.07	691,336	145,379	545,957	258	54	204
常総市	23,137	7.31	306,489	72,690	233,799	114	27	87
八千代町	22,021	6.95	294,975	72,690	222,285	110	27	83
五霞町	8,786	2.77	161,284	72,690	88,594	60	27	33
境町	24,517	7.74	320,242	72,690	247,552	119	27	92
合計	316,787	100.00	3,997,932	799,587	3,198,345	1,489	297	1,192

市町負担金算出方法は、均等割20%・人口割80%、ただし人口割の基準は国調人口平成27年度国調速報値になっております。

消防相互応援協定締結状況

締結年月日	締結先	内容
昭和54年 6月 6日	筑西広域市町村圏事務組合	火災・救急・その他の災害
昭和56年 5月 1日	つくば市	火災・救急・その他の災害
昭和56年 5月 1日	常総地方広域市町村圏事務組合	火災・救急・その他の災害
昭和60年 4月 1日	栃木県小山市	火災・救急・その他の災害
平成 7年12月 1日	茨城西南広域圏内・市町村	火災・その他の災害
平成16年 4月 1日	千葉県野田市	火災・救急・その他の災害
平成24年 1月 1日	館林地区消防組合	火災・救急・その他の災害
平成25年 4月 1日	埼玉東部消防組合	火災・救急・その他の災害
平成27年 2月16日	埼玉東部消防組合	首都圏中央連絡自動車道幸手・五霞間 火災・救急・その他の災害
平成29年 2月26日	県内19団体、県外4団体	茨城県高速自動車道等 火災・救急・その他の災害
平成29年 3月 6日	茨城県下・市町村・事務組合 ※H7.1.1の協定は廃止	茨城県広域消防相互応援協定書 大規模災害等

関係応援区域の地図表示



市町村消防（常備）の沿革

昭和31年11月	岩井町役場総務課 常備消防部発足 職員2名 装備 水槽付消防ポンプ自動車1台
昭和40年 6月	古河市消防本部（署）開庁式消防長事務取扱 須藤英一郎市長 職員 消防司令 橋本長司署長以下28名 装備 水槽付消防ポンプ自動車2台
昭和41年 2月	古河市消防本部 救急業務開始
昭和42年 4月	下妻市消防本部（署）開庁式消防長事務取扱 加藤俊介市長 職員 消防司令 大塚正己署長以下21名
昭和42年 5月	古河市消防本部 消防長事務取扱 平野二郎市長
昭和43年11月	岩井町役場総務課 常備消防部 救急業務開始
昭和44年 4月	古河市消防本部 消防長 橋本長司 就任（署長兼任）
昭和45年 2月	下妻市消防本部 救急業務開始
昭和46年 4月	古河消防署東出張所竣工 職員13名 装備 水槽付消防ポンプ自動車1台 救急自動車1台 テレビタワー 地上高36.7m
昭和46年11月	岩井町消防本部（署）開庁式 消防長事務取扱 富山光男町長 職員 消防司令 花島浅男署長以下20名
昭和47年 4月	古河市消防署長 落合四郎 就任
昭和47年 7月	岩井市消防本部 新庁舎竣工式 職員 消防司令 花島浅男署長以下35名
昭和47年10月	古河市消防本部 消防長 落合四郎 就任（署長兼任）
昭和48年 4月	古河市消防署長 田宮栄 就任

広域消防の沿革

昭和49年

- 4月 1日 茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部発足（古河市・下妻市・岩井市・八千代町・千代川村・石下町・総和町・五霞村・三和町・猿島町・境町、3市6町2村構成）組織1本部（3課9係）3署1分署。
- 4月 1日 初代消防長：落合四郎、消防次長兼古河消防署長：田宮栄、消防次長兼下妻消防署長：大塚正己、消防次長兼岩井消防署長：花島浅男 就任。
- 4月 1日 職員条例定数246名となる。職員採用56名、総員189名となる。
- 7月 1日 職員採用48名、総員237名となる。
- 10月 1日 八千代分署・猿島分署・五霞分署、救急自動車配置し仮庁舎で救急業務開始。

昭和50年

- 1月 1日 職員採用4名、総員241名となる。
- 2月 1日 職員採用2名、総員242名となる。
- 2月 1日 総和分署・三和分署・石下分署・境分署、救急自動車配置し仮庁舎で救急業務開始。
- 3月29日 下妻消防署・岩井消防署、化学消防ポンプ自動車配置。
- 4月 1日 職員条例定数303名となる。職員採用61名、総員303名となる。
- 4月 1日 総和分署・三和分署・石下分署・境分署、水槽付消防ポンプ自動車配置、仮庁舎で消防業務開始。
- 6月 2日 総和分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 6月 3日 境分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 6月10日 三和分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 6月12日 石下分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 7月 1日 五霞分署、水槽付消防ポンプ自動車配置し仮庁舎で消防業務開始。
- 12月 1日 職員採用2名、総員302名となる。

昭和51年

- 2月 1日 八千代分署・猿島分署、水槽付消防ポンプ自動車配置し仮庁舎で消防業務開始。
- 3月11日 下妻消防署にB型救急指令装置配置。

- 4月 1日 職員条例定数327名となる。職員採用 2 名、総員301名となる。
- 4月 1日 特別救助隊編成、各署15名、総隊員数45名。
- 4月20日 千代川分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、広報車 1 台、職員13名。
- 4月26日 五霞分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、広報車 1 台、救急自動車 1 台、職員15名。
- 4月28日 西分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、広報車 1 台、救急自動車 1 台、職員13名。
- 5月 6日 猿島分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、広報車 1 台、救急自動車 1 台、職員15名。
- 5月 8日 八千代分署竣工開署（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、広報車 1 台、救急自動車 1 台、職員17名。
- 10月 1日 職員採用 6 名、総員303名となる。

昭和52年

- 1月17日 岩井消防署、B型救急指令装置配置。
- 4月 1日 消防次長兼下妻消防署長：栗野守三 就任。
- 4月 1日 職員採用12名、総員314名となる。
- 7月 1日 職員採用 3 名、総員314名となる。
- 10月22日 総和分署、化学消防ポンプ自動車配置。職員23名となる。
- 12月 1日 第 2 代消防長：花島浅男 就任。

昭和53年

- 4月 1日 職員採用 7 名、総員320名となる。
- 4月 1日 千代川分署・西分署、それぞれ職員15名となる。
- 6月27日 下妻消防署北出張所竣工開所（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、職員 6 名。
- 8月 1日 救急医療情報システム運用開始。
- 11月 2日 岩井消防署東出張所竣工開所（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、職員 6 名。

昭和54年

- 3月31日 職員採用 4 名、総員323名となる。
- 4月 1日 第 3 代消防長：栗野守三 就任。
- 4月 1日 職員採用 4 名、総員327名となる。
- 4月 1日 下妻消防署北出張所を下妻消防署上妻出張所に改める。
- 4月 1日 岩井消防署東出張所を岩井消防署飯島出張所に改める。

- 4月 1日 下妻消防署、マイクロバス配置。
- 8月 1日 職員採用 2 名、総員328名となる。

昭和55年

- 2月 4日 下妻消防署、20m級屈折はしご付消防ポンプ自動車配置。
- 4月 1日 職員条例定数339名となる。職員採用12名、総員329名となる。
- 4月23日 古河消防署上大野出張所竣工開所（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、職員 6 名。
- 10月 1日 第 4 代消防長：田宮栄 就任。
- 11月 1日 消防次長兼古河消防署長：佐々木美弘、消防次長兼下妻消防署長：高橋良一、消防次長兼岩井消防署長：野口義男 就任。
- 11月 1日 職員採用 1 名、総員340名となる。
- 12月10日 岩井消防署七郷出張所竣工開所（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、職員 6 名。

昭和56年

- 3月30日 下妻消防署高道祖出張所竣工開所（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、職員 6 名。
- 4月 1日 職員条例定数345名となる。職員採用 7 名、総員345名となる。
- 10月28日 古河消防署東分署を古河消防署住吉分署に改める。
- 10月28日 岩井消防署西分署を岩井消防署寺久分署に改める。
- 12月23日 古河消防署中田出張所竣工開所（装備）水槽付消防ポンプ自動車 1 台、職員 6 名。

昭和57年

- 1月29日 レンゴー株式会社より救急自動車寄贈、岩井消防署配置。
- 2月 1日 消防長事務取扱：古河市長 逆井督 就任。
- 3月17日 岩井消防署、救助工作車配置。
- 4月 1日 職員条例定数351名となる。職員採用 4 名、総員346名となる。
- 10月 1日 職員採用 8 名、総員351名となる。
- 11月 1日 第 5 代消防長：野口義男 就任。

昭和58年

- 1月28日 下妻消防署、指令車更新。
- 3月 1日 救急医療情報装置、新システムに切替運用開始。
- 4月 1日 職員条例定数357名となる。職員採用 7 名、総員354名となる。

昭和59年

- 4月 1日 職員採用 2 名、総員355名となる。
- 4月 2日 茨城県防災行政無線運用開始。
- 10月 1日 職員採用 1 名、総員355名となる。

昭和60年

- 1月 9日 岩井消防署、指令車更新。
- 10月 1日 (財) 国際科学技術博覧会協会より救助工作車寄贈、古河消防署配置。
- 11月 1日 消防無線周波数変更 (152.09MHZから153.83MHZ)。

昭和61年

- 2月 8日 境分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 3月 6日 五霞分署、救急自動車更新。
- 8月 6日 台風10号により石下町本豊田地先 小貝川右岸堤防決壊。
- 10月29日 消防無線電話機基地局、古河消防署・下妻消防署・岩井消防署に第二装置配置。
- 10月30日 石下分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

昭和62年

- 3月16日 三和分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 10月21日 猿島分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 11月11日 下妻消防署、消防ポンプ自動車更新。

昭和63年

- 2月19日 古河消防署、指令車更新。
- 2月29日 住吉分署、救急自動車更新。
- 3月10日 三和分署・八千代分署、広報車更新。
- 4月 1日 職員採用 8 名、総員352名となる。
- 7月21日 (財) 日本消防協会より指令広報車寄贈、消防本部配置。
- 7月25日 レンゴー株式会社より救急自動車寄贈、岩井消防署配置。
- 11月28日 岩井消防署・五霞分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成元年

- 1月17日 石下分署・境分署、広報車更新。
- 3月 6日 千代川分署、救急自動車更新。

- 3月31日 職員採用1名、総員350名となる。
- 4月1日 消防次長兼古河消防署長：永岡薫 就任。
- 4月17日 消防無線周波数の増波、全国波150.73MHZ。
- 6月28日 総和分署・五霞分署・猿島分署、広報車更新。
- 7月27日 (財)日本消防協会より救急自動車寄贈、古河消防署配置。
- 10月30日 八千代分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月1日 救急無線局導入救急波複信方式150.03MHZ, 148.03MHZ (岩井消防署)。

平成2年

- 1月5日 救急心電図無線伝送システム運用開始、岩井消防署。
- 3月1日 救急医療情報装置新システムに切替運用開始。
- 3月5日 下妻消防署、救急自動車更新。
- 4月1日 病院群輪番制病院運営事業開始。
- 4月23日 NTTファクシミリ運用開始 (古河消防署・下妻消防署・岩井消防署)。
- 6月23日 総合気象観測装置設置 (古河消防署・岩井消防署)。
- 7月13日 下妻消防署・岩井消防署・住吉分署・千代川分署・寺久分署、広報車更新。
- 11月14日 古河消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月25日 救急無線局導入救急波複信方式 (古河消防署・下妻消防署)。

平成3年

- 3月25日 ひとり暮らし老人等緊急通報システム運用開始。
- 4月1日 職員採用9名、総員353名となる。
- 5月23日 総合気象観測装置設置 (下妻消防署)。
- 6月1日 職員採用1名、総員354名となる。
- 10月17日 千代川分署・寺久分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 11月1日 消防次長兼下妻消防署長：初澤万男、消防次長兼岩井消防署長：中山勇 就任。
- 12月16日 救急無線受令機設置 (10分署)。
- 12月20日 救急無線局導入救急波複信方式 (10分署)。

平成4年

- 1月23日 消防本部、西南指令車更新。
- 4月1日 職員採用5名、総員357名となる。
- 7月2日 消防本部、資材搬送車更新。
- 9月24日 消防本部、人員輸送車更新。

- 11月30日 古河消防署、消防ポンプ自動車更新。
- 12月 1日 消防指令専用回線設置運用開始（7分署1出張所）。
- 12月 1日 完全週休2日制、週40時間勤務実施。

平成5年

- 2月 1日 職員採用1名、総員356名となる。
- 2月16日 三和分署・寺久分署、救急自動車更新。
- 3月 1日 119番集約運用開始（3署管内ごと）。
- 3月 1日 古河消防署、消防緊急通信指令システム施設【Ⅱ型】の設置、運用開始。
- 3月11日 安田生命保険相互会社より救急自動車寄贈、総和分署配置。
- 4月 1日 職員採用23名、総員376名となる。
- 10月 1日 職員採用3名、総員377名となる。
- 10月26日 岩井消防署、30m級はしご付消防ポンプ自動車配置。
- 11月15日 救急心電図伝送システム、無線から電話に切替、岩井消防署。
- 11月15日 古河消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 11月26日 下妻消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月26日 飯島出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成6年

- 1月 4日 救急心電図伝送システム、全圏域内で運用開始（救急自動車16台に自動車電話積載）。
- 1月13日 境分署、救急自動車更新。
- 4月 1日 消防次長兼岩井消防署長：鈴木博 就任。
- 4月 1日 職員採用19名、総員392名となる。
- 5月 1日 救急救命士 1名誕生。
- 6月15日 岩井消防署、人員輸送車更新。
- 12月27日 総和分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成7年

- 1月 1日 茨城県防災航空隊へ隊員1名派遣。
- 1月22日 阪神・淡路大震災被災地へ隊員6名災害派遣。
- 2月10日 下妻消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 3月10日 古河消防署、救急自動車更新。
- 3月13日 上妻出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。

- 3月22日 岩井消防署、高規格救急自動車配置。
- 3月27日 岩井消防署、消防ポンプ自動車更新。
- 6月 1日 消防本部、資材搬送車更新。
- 11月 1日 古河消防署、40m級はしご付消防ポンプ自動車更新。
- 11月 1日 岩井消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 11月 1日 救急救命士 計2名となる。
- 12月13日 岩井消防署、救助艇トレーラー更新。

平成8年

- 2月20日 下妻消防署、高規格救急自動車配置。
- 2月26日 八千代分署・猿島分署、救急自動車更新。
- 4月 1日 第6代消防長：初澤万男 就任。
- 4月 1日 職員採用12名、総員395名となる。
- 4月 1日 茨城県立消防学校へ職員1名派遣。
- 6月 1日 五霞村、町制施行により五霞町となる。
- 8月 1日 消防次長兼警防課長兼古河消防署長：永岡薫 就任。
- 9月 1日 職員採用1名、総員395名となる。

平成9年

- 2月 4日 総和分署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 2月 4日 上大野出張所・七郷出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 2月12日 古河消防署、高規格救急自動車配置。
- 2月24日 五霞分署、救急自動車更新。
- 3月24日 レンゴー株式会社より救急自動車寄贈、寺久分署配置。
- 3月31日 職員採用3名、総員396名となる。
- 4月 1日 消防次長兼岩井消防署長：富山勝康 就任。
- 4月 1日 職員条例定数405名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計3名となる。
- 7月10日 古河消防署・下妻消防署・岩井消防署、査察車更新。
- 10月 1日 職員採用5名、総員400名となる。
- 11月 1日 救急救命士 計4名となる。

平成10年

- 3月16日 千代川分署、救急自動車更新。
- 3月16日 高道祖出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 3月25日 下妻消防署、消防緊急通信指令システム施設【Ⅱ型】更新。
- 4月 1日 消防次長兼下妻消防署長：山口武雄 就任。
- 4月 1日 職員採用9名、総員405名となる。
- 7月31日 下妻消防署、救助艇トレーラー更新。
- 11月 1日 救急救命士 計5名となる。
- 12月20日 岩井消防署・三和分署・石下分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成11年

- 3月19日 古河消防署、救助資機材整備。
- 3月26日 下妻消防署、救助工作車（Ⅱ型）及び救助資機材整備。
- 4月 1日 第7代消防長：永岡薫、消防次長兼古河消防署長：大井昭夫、消防次長兼岩井消防署長：山口武雄 就任。
- 4月 1日 職員採用8名、総員401名となる。
- 4月 1日 （財）日本消防協会へ職員1名派遣。
- 4月 1日 茨城県防災航空隊へ隊員1名派遣。
- 9月 8日 古河消防署、救助艇トレーラー更新。
- 11月12日 下妻消防署、救急自動車更新。
- 11月 1日 救急救命士 計7名となる。
- 12月 3日 下妻消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月17日 猿島分署・境分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成12年

- 3月30日 （財）日本消防協会より救急自動車寄贈、古河消防署配置。
- 3月31日 職員採用2名、総員405名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計8名となる。
- 11月 1日 救急救命士 計9名となる。
- 12月 5日 五霞分署・八千代分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月 8日 下妻消防署、消防ポンプ自動車更新。
- 12月 8日 古河消防署、救助工作車（Ⅱ型）更新。
- 12月18日 総和分署、高規格救急自動車配置。

平成13年

- 3月13日 古河消防署新庁舎移転「古河市大字中田1683番地の9」業務開始（中田出張所統合する）。
- 3月27日 下妻消防署、人員輸送車配置。
- 4月 1日 消防次長兼警防課長：山口武雄 就任。
- 4月20日 茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部 古河消防署竣工開署。
- 5月 1日 救急救命士 計11名となる。
- 11月 1日 救急救命士 計13名となる。
- 12月 4日 古河消防署・住吉分署、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車配置。
- 12月10日 三和分署、災害対応特殊消防ポンプ自動車配置。

平成14年

- 1月17日 三和分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 1月23日 境分署、高規格救急自動車配置。
- 2月11日 消防本部、資材搬送車更新。
- 3月12日 岩井消防署、人員輸送車配置。
- 4月 1日 第8代消防長：大井昭夫、消防次長兼企画課長：宇留野孝一、消防次長兼下妻消防署長：木村均、消防次長兼古河消防署長：野中文夫 就任。
- 4月 1日 職員条例定数409名となる。職員採用10名、総員409名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計15名となる。
- 6月 6日 消防本部、資材搬送車配置。
- 7月24日 岩井消防署、人員輸送車配置。
- 9月19日 消防本部、人員輸送車配置。
- 11月 1日 小児救急医療輪番制運営事業開始。
- 11月 1日 救急救命士 計17名となる。

平成15年

- 1月 1日 職員採用2名、総員405名となる。
- 1月22日 住吉分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 3月 6日 下妻消防署、20m級災害対応特殊屈折はしご付消防ポンプ自動車更新。
- 3月19日 (財)日本自動車工業会より高規格救急自動車寄贈、石下分署配置。
- 3月26日 岩井消防署、高規格救急自動車更新。
- 4月 1日 消防長：大井昭夫（再任用）、消防次長兼予防課長：山口武雄 就任。
- 4月 1日 職員条例定数414名となる。職員採用17名、総員414名となる。

- 4月 1日 機構改革を行い予防課、通信指令課を新設し5課体制となる。
- 5月 1日 救急救命士 計19名となる。
- 11月 1日 救急救命士 計21名となる。
- 12月 1日 消防次長：野中文夫 就任。

平成16年

- 1月 1日 職員採用1名、総員412名となる。
- 1月 9日 八千代分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 1月26日 三和分署、広報車更新。
- 3月 6日 岩井消防署、救助工作車（Ⅲ型）更新。
- 3月23日 五霞分署・猿島分署、高規格救急自動車配置。
- 4月 1日 第9代消防長：野中文夫、消防次長兼企画課長：山口武雄、消防次長兼古河消防署長：海野勝 就任。
- 4月 1日 職員条例定数422名となる。職員採用22名、総員421名となる。
- 4月 1日 古河消防署総和分署を総和消防署に、古河消防署上大野出張所を総和消防署上大野出張所に改める。
- 4月 1日 茨城県防災航空隊へ隊員1名派遣。
- 5月 1日 救急救命士 計23名となる。
- 10月20日 八千代分署、広報車更新。
- 10月27日 新潟中越地震被災地へ緊急消防援助隊10名災害派遣。
- 11月 1日 救急救命士 計27名となる。

平成17年

- 1月31日 千代川分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 2月 8日 千代川分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 3月11日 高機能消防指令センター【Ⅱ型】設置、運用開始（古河消防署・下妻消防署・岩井消防署配置の消防緊急通信指令システム施設【Ⅱ型】を消防本部に集約）。
- 3月22日 坂東市誕生（岩井市と猿島町が合併）。
- 3月22日 岩井消防署を坂東消防署に、岩井消防署寺久分署を坂東消防署寺久分署に、岩井消防署飯島出張所を坂東消防署飯島出張所に、岩井消防署七郷出張所を坂東消防署七郷出張所に、岩井消防署猿島分署を坂東消防署猿島分署に、岩井消防署境分署を坂東消防署境分署に改める。
- 4月 1日 消防次長：海野勝、消防次長兼古河消防署長：田宮陽一 就任。
- 4月 1日 職員条例定数429名となる。職員採用17名、総員426名となる。

- 5月 1日 救急救命士 計28名となる。
- 9月 1日 消防次長兼下妻消防署長：横田邦夫 就任。
- 9月12日 古河市誕生（古河市、総和町及び三和町が合併）。
- 9月14日 古河消防署、人員輸送車配置。
- 10月 6日 国際緊急消防援助隊員 吉原司 パキスタン大地震被災地へ災害派遣。
- 11月 1日 救急救命士 計31名となる。
- 12月 2日 消防本部、資材搬送車（3トントラック）配置。
- 12月21日 総和消防署・境分署、広報車更新。

平成18年

- 1月 1日 下妻市誕生（下妻市と千代川村が合併）。
- 1月 1日 常総市誕生（水海道市と石下町が合併）。旧石下町の消防に関する事務については、組合規約どおりの業務内容により引き続き当組合で受託処理する。
- 2月 3日 下妻消防署、高規格救急自動車更新。
- 2月 8日 寺久分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 2月15日 古河市から乗用車1台譲渡、消防本部配置。
- 3月22日 携帯電話119通報直接受信業務運用開始。
- 4月 1日 職員条例定数433名となる。職員採用16名、総員433名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計35名となる。

平成19年

- 1月12日 五霞分署・猿島分署、広報車更新。
- 2月27日 古河消防署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 4月 1日 第10代消防長：中山一、消防次長：田宮陽一、消防次長兼坂東消防署長：海野勝 就任。
- 4月 1日 職員採用13名、総員429名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計40名となる。
- 6月 1日 携帯電話等のメール機能を利用した火災情報の配信業務開始。
- 8月30日 千代川分署・寺久分署、広報車更新。
- 10月 1日 総務省消防庁へ職員1名派遣。

平成20年

- 2月15日 佐野医院より高規格救急自動車寄贈、総和消防署配置。
- 4月 1日 第11代消防長：田宮陽一、消防次長：根岸寛次 就任。

- 4月 1日 職員採用13名、総員430名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計46名となる。
- 8月29日 石下分署、広報車更新。
- 12月22日 古河消防署、指揮広報車配置。

平成21年

- 1月16日 三和分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 4月 1日 消防次長：黒沢豊 就任。
- 4月 1日 職員採用9名、総員429名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計50名となる。
- 7月22日 消防本部、人員輸送車更新。
- 8月20日 下妻消防署、指揮広報車配置。

平成22年

- 1月26日 住吉分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 4月 1日 第12代消防長：黒沢豊、消防次長：長濱周之助 就任。
- 4月 1日 職員採用13名、総員430名となる。
- 4月 1日 茨城県立消防学校へ職員1名派遣。
- 4月 1日 高度救助隊発足、隊員15名。
- 5月 1日 救急救命士 計54名となる。
- 8月 4日 消防本部、資材搬送車更新。

平成23年

- 3月25日 坂東消防署、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車配置。
- 3月29日 東日本大震災被災地へ緊急消防援助隊として隊員延べ27名派遣。
- 4月 1日 第13代消防長：長濱周之助、消防次長：遠藤英二、消防次長兼下妻消防署長：海野勝 就任。
- 4月 1日 職員採用24名、総員431名となる。
- 4月 1日 総務省消防庁へ職員1名派遣。
- 4月 1日 (財)日本消防協会へ職員1名派遣。
- 5月 1日 救急救命士 計61名となる。
- 11月16日 消防本部、後方支援車更新。
- 11月16日 坂東消防署、指揮広報車配置。

平成24年

- 1月13日 八千代分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 1月13日 境分署、高規格救急自動車更新。
- 4月 1日 消防次長：越渡静男、消防次長兼予防課長（火災調査担当）：海野勝、消防次長兼通信指令課長（消防無線デジタル担当）：久保勝己 就任。
- 4月 1日 職員採用18名、総員432名となる。
- 4月 1日 茨城県防災航空隊へ隊員1名派遣。
- 4月 1日 総務省消防庁へ職員1名派遣。
- 4月 1日 （財）日本消防協会へ職員1名派遣。
- 5月 1日 救急救命士 計66名となる。
- 9月 6日 消防本部、西南指令車更新。
- 10月 5日 消防本部、人員輸送車更新。
- 10月 5日 住吉分署、広報車更新。
- 12月14日 坂東消防署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 12月14日 下妻消防署・石下分署、高規格救急自動車更新。

平成25年

- 1月 1日 消防次長兼総務課長：菅谷保夫 就任。
- 4月 1日 第14代消防長：越渡静男、消防次長：菅谷保夫 就任。
- 4月 1日 職員条例定数460名となる。職員採用25名、総員438名となる。
- 4月 1日 総務省消防庁消防大学校消防研究センターへ職員1名派遣。
- 5月 1日 救急救命士 計72名となる。
- 11月22日 猿島分署、災害対応特殊救急自動車配置。

平成26年

- 3月20日 上妻出張所・飯島出張所、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車配置。
- 4月 1日 第15代消防長：菅谷保夫、消防次長：木村実、消防次長兼下妻消防署長：吉原司 就任。
- 4月 1日 職員採用23名、総員435名となる。
- 4月 1日 茨城消防救急無線・指令センター運営協議会事務局へ職員1名派遣。
- 5月 1日 救急救命士 計73名となる。

平成27年

- 1月15日 五霞分署・千代川分署、高規格救急自動車更新。

- 3月20日 古河消防署、災害対応特殊化学消防ポンプ自動車配置。
- 4月 1日 第16代消防長：木村実、消防次長：吉原司 就任。
- 4月 1日 職員採用27名、総員441名となる。
- 4月 1日 再任用職員 4名採用。
- 4月 1日 消防本部 警防課に指揮隊発足。
- 4月 1日 総務省消防庁消防大学校へ職員 1名派遣。
- 4月 1日 救急救命士 計76名となる。
- 9月 9日 平成27年 9月関東・東北豪雨災害
10日 6時30分、常総市若宮戸地内鬼怒川越水
当消防本部における活動状況【9日～11日】
救助出場件数 166件、救助人員 480名、救急出場件数 35件、搬送人員 36名
当広域圏内における被害状況
【住宅被害】全壊 52棟、大規模半壊 1582棟、半壊 3685棟、
床上浸水 21棟、床下浸水 3441棟
【人的被害】死亡 2名、重症 2名、中等症 13名、
軽症 21名、行方不明 0名
- 12月17日 通信指令業務を「いばらき消防指令センター」へ移行。

平成28年

- 2月24日 消防本部へ指揮車配置。
- 2月26日 茨城県民生活協同組合から軽貨物自動車 1台寄贈、消防本部へ配置。
- 3月 1日 いばらき消防指令センターへ職員 7名派遣。
- 3月23日 総和消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 4月 1日 消防次長：今泉光一 就任。
- 4月 1日 職員採用27名、総員446名となる。
- 4月 1日 再任用職員 2名採用。
- 4月 1日 救急救命士 計79名となる。
- 6月 1日 いばらき消防指令センター運用開始。

平成29年

- 2月 7日 古河消防署、災害対応特殊消防ポンプ自動車（600ℓ水槽・CAFS装置搭載）配置。
- 4月 1日 第17代消防長：中山道夫、消防次長：青木衛、消防次長兼古河消防署長：今泉光一 就任。
- 4月 1日 職員採用29名、総員432名となる。

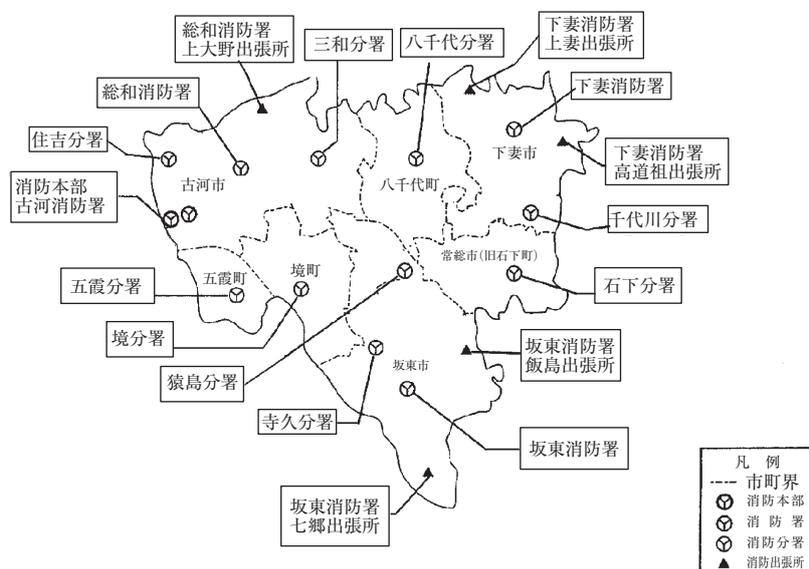
- 4月 1日 再任用職員 5名採用。
- 4月 1日 救急救命士 計88名となる。
- 8月 1日 消防本部に潜水隊編成（総隊員数13名）。

平成30年

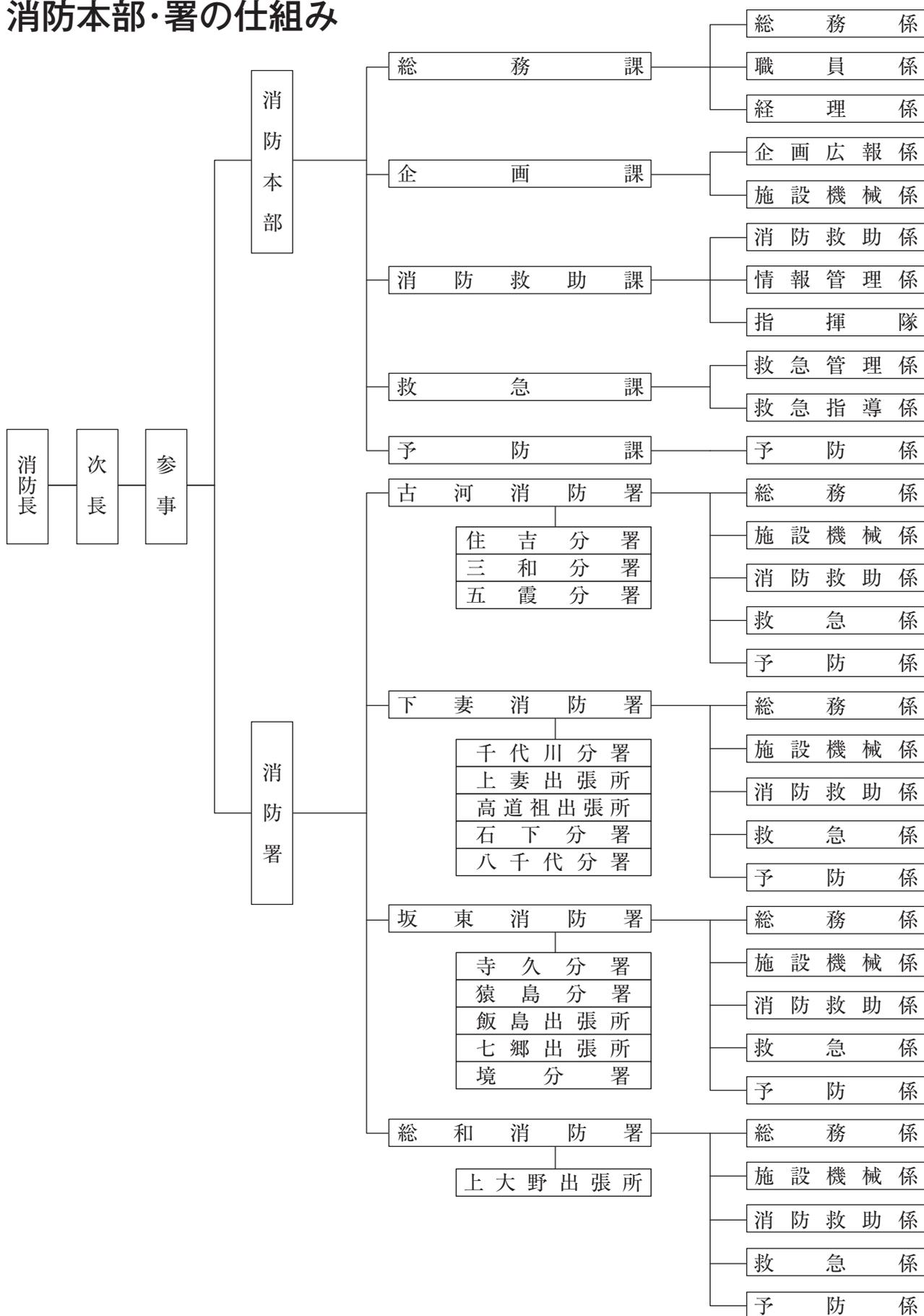
- 1月30日 寺久分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 1月30日 三和分署、災害対応特殊救急自動車更新。
- 2月 9日 坂東消防署、災害対応特殊消防ポンプ自動車（1100ℓ水槽・CAFS装置搭載）配置。
- 2月26日 茨城県民生活協同組合から軽貨物自動車 1台寄贈、坂東消防署資材搬送車更新。
- 4月 1日 消防長：中山道夫（再任用）就任。
- 4月 1日 消防職員28名採用、総員452名となる。
- 4月 1日 再任用職員 4名、非常勤職員 1名採用。
- 4月 1日 救急救命士 計96名となる。
- 4月 1日 機構改革を行い警防課、通信指令課を廃止し、消防救助課、救急課を新設する。

消防庁舎の概要・配置図

区分	構造	敷地面積(m ²)	床面積(m ²)	延面積(m ²)	開署(所)年月日
消防本部 古河消防署	鉄筋コンクリート造2階建	8,249.47	1F 1,667.37 2F 845.00 PH 22.35	2,534.72	平成13年 4月20日
住吉分署	鉄筋コンクリート造2階建	470.56	1F 180.00 2F 182.00	362.00	昭和46年 4月 7日
三和分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,600.00	1F 236.25 2F 116.00 PH 9.74	361.99	昭和50年 6月10日
五霞分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,246.00	1F 197.10 2F 108.00	305.10	昭和51年 4月26日
下妻消防署	鉄筋コンクリート造2階建	939.60	1F 552.41 2F 270.00	822.41	昭和42年 6月16日
千代川分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,549.57	1F 177.10 2F 88.00	265.10	昭和51年 4月20日
上妻出張所	鉄骨造平屋建	697.57	95.96	95.96	昭和53年 6月27日
高道祖出張所	鉄骨造平屋建	786.65	145.54	145.54	昭和56年 3月30日
石下分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,301.33	1F 236.25 2F 116.00 PH 9.74	361.99	昭和50年 6月12日
八千代分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,005.15	1F 236.60 2F 116.00 PH 9.94	362.54	昭和51年 5月 8日
坂東消防署	鉄筋コンクリート造3階建	3,354.00	1F 887.57 2F 259.00 3F 259.00	1,405.57	昭和47年 7月19日
寺久分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,352.00	1F 177.10 2F 88.00	265.10	昭和51年 4月28日
猿島分署	鉄筋コンクリート造2階建	1,122.77	1F 197.10 2F 108.00	305.10	昭和51年 5月 6日
飯島出張所	鉄骨造平屋建	257.99	101.20	101.20	昭和53年11月 2日
七郷出張所	鉄骨造平屋建	458.33	138.90	138.90	昭和55年12月10日
境分署	鉄筋コンクリート造2階建	787.06	1F 236.25 2F 116.00 PH 9.74	361.99	昭和50年 6月 3日
総和消防署	鉄筋コンクリート造2階建	2,357.00	1F 236.25 2F 116.00 PH 9.74	361.99	昭和50年 6月 2日
上大野出張所	鉄骨造平屋建	709.00	118.60	118.60	昭和55年 4月23日



消防本部・署の仕組み



職員の配置状況

平成30年4月1日現在

階級別		総計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他職員
所属別											
消防本部	小計	65	1	3	7	10	14	10	3	16	1
	消防長	1	1								
	次長	1		1							
	参事										
	総務課	25		1	1	1	1	2	2	16	1
	企画課	3			1	1	1				
	消防救助課	28			3	6	10	8	1		
	救急課	3			1	1	1				
予防課	4		1	1	1	1					
古河消防署管内	小計	110		1	4	13	16	16	26	34	
	古河消防署	53		1	1	7	9	4	11	20	
	住吉分署	19			1	2	2	4	5	5	
	三和分署	19			1	2	2	6	4	4	
	五霞分署	19			1	2	3	2	6	5	
下妻消防署管内	小計	120		1	4	13	18	18	29	37	
	下妻消防署	51		1	1	6	8	6	10	19	
	千代川分署	19			1	2	3	3	5	5	
	上妻出張所	6						2	2	2	
	高道祖出張所	6					2		2	2	
	石下分署	19			1	3	2	4	5	4	
坂東消防署管内	小計	120		1	4	12	19	18	30	36	
	坂東消防署	51		1	1	6	5	10	9	19	
	寺久分署	19			1	2	4	2	6	4	
	飯島出張所	6					1	1	2	2	
	七郷出張所	6					1	1	1	3	
	猿島分署	19			1	2	4	2	6	4	
	境分署	19			1	2	4	2	6	4	
総箱消防署管内	小計	37		1		4	5	5	12	10	
	総和消防署	31		1		4	4	4	10	8	
	上大野出張所	6					1	1	2	2	
合計		452	1	7	19	52	72	67	100	133	1
新採用職員		28	※平成30年4月11日～平成30年9月7日まで消防学校入校 ※平成30年10月22日～平成30年3月19日まで消防学校入校								

職員の年齢構成

平成30年4月1日現在

階級別 区分	総計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他職員
合計	452	1	7	19	52	72	67	100	133	1
18歳	9								9	
19歳	14								14	
20歳	15								15	
21歳	19								19	
22歳	16								16	
23歳	14								14	
24歳	16							4	12	
25歳	20							10	10	
26歳	25							15	10	
27歳	12							9	3	
28歳	20							13	7	
29歳	24							21	3	
30歳	13							12	1	
31歳	8						3	5		
32歳	11						8	3		
33歳	18						14	4		
34歳	14						10	4		
35歳	11					3	8			
36歳	15					4	11			
37歳	13					8	5			
38歳	9					4	5			
39歳	10					10				
40歳	11					11				
41歳	3				1	2				
42歳	15				6	7	2			
43歳	12				2	10				
44歳	8				4	3				1
45歳	10				7	3				
46歳	3				2	1				
47歳	10				7	3				
48歳	5				4	1				
49歳	6				5		1			
50歳	4			1	2	1				
51歳										
52歳										
53歳	1			1						
54歳	5			3	2					
55歳	3			2	1					
56歳	10		1	3	5	1				
57歳	4			3	1					
58歳	6		1	3	2					
59歳	9		5	3	1					
60歳	1	1								
平均年齢	34	60	58	56	48	41	35	28	23	44

職員の勤続年数

平成30年4月1日現在

階級別 区分	総計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他職員
合計	452	1	7	19	52	72	67	100	133	1
1年未満	28								28	
1年以上	29								29	
2 "	26								26	
3 "	26								26	
4 "	22							3	19	
5 "	25							20	5	
6 "	17							17		
7 "	23							23		
8 "	12							12		
9 "	9							9		
10 "	12						4	8		
11 "	12						7	5		
12 "	16						13	3		
13 "	16					4	12			
14 "	23					7	16			
15 "	18					8	10			
16 "	9					7	2			
17 "										
18 "	2					2				
19 "	7				1	6				
20 "	14				3	10				1
21 "	4					4				
22 "	8				3	5				
23 "										
24 "	17				6	9	2			
25 "	22				14	8				
26 "	5				5					
27 "	7				5	1	1			
28 "										
29 "	1			1						
30 "	6		1	1	4					
31 "										
32 "										
33 "										
34 "	2			2						
35 "	10			7	3					
36 "	2			1	1					
37 "	4				4					
38 "	6		1	2	2	1				
39 "	3	1		1	1					
40 "	3		1	2						
41 "	6		4	2						
平均勤続年数	14	39	39	36	27	20	14	7	2	20

本部・署・事務分掌

平成30年4月1日現在

課	係	事務分掌
総務課	総務係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公印の保管に関する事。 2. 文書の発受に関する事。 3. 予算の編成及び執行に関する事。 4. 事務分掌に関する事。 5. 消防教養訓練に関する事。 6. 渉外に関する事。 7. 他の係に属しない事。
	職員係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消防職員の進退、身分、賞罰及び服務に関する事。 2. 消防職員の定数及び配置に関する事。 3. 消防職員の厚生保健に関する事。 4. 消防職員の公務災害補償に関する事。 5. 消防職員の給貸与品に関する事。 6. 消防職員の給与及び報酬に関する事。 7. 消防職員の旅費に関する事。 8. 備人に関する事。 9. その他人事及び給与に関する事。
	経理係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消防予算の経理に関する事。 2. 消防予算の決算に関する事。 3. 物品の出納管理に関する事。 4. 公有財産の記録及び管理に関する事。 5. その他会計に関する事。
企画課	企画広報係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 広域消防の計画及び実施に関する事。 2. 消防広報に関する事。 3. 整備計画に関する事。 4. 地域防災計画に関する事。 5. 消防統計に関する事。 6. その他の企画広報に関する事。
	施設機械係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消防用機械器具の計画及び維持管理に関する事。 2. 消防用装備品の計画及び維持管理に関する事。 3. 消防車両の計画、運行及び管理に関する事。 4. 救急救助用機械器具の計画及び維持管理に関する事。 5. 庁舎及び庁用備品の維持管理に関する事。 6. 事故処理に関する事。 7. その他施設機械に関する事。
消防救助課	消防救助係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 警防計画に関する事。 2. 消防水利に関する事。 3. 消防相互応援協定に関する事。 4. 民間防火組織に関する事。 5. 化学消火薬剤等に関する事。 6. 水火災等の警戒及び防ぎよの対策に関する事。 7. 緊急消防援助隊に関する事。 8. 災害・救助統計に関する事。 9. 救助技術の研究及び指導に関する事。 10. その他消防救助に関する事。
	情報管理係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 茨城消防救急無線・指令センター運営協議会に関する事。 2. 消防通信設備の計画策定及び保守点検整備に関する事。 3. 無線局の免許申請等に関する事。 4. 全庁ネットワーク情報セキュリティ対策及び運用に関する事。 5. 警防支援情報等の収集及び管理に関する事。 6. 災害時における関係機関との連絡調整に関する事。 7. 災害等に関する情報の管理及び報道対応に関する事。 8. 情報共有端末装置の各種データベースに関する事。 9. ひとり暮らし老人等に対する緊急通報に関する事。 10. 気象観測に関する事。 11. その他通信に関する事。

	課	係	事 務 分 掌
消 防 本 部	消防救助課	指揮隊	<ol style="list-style-type: none"> 1. 指揮本部の設置及び運営に関すること。 2. 災害活動における指揮、通信及び水利の統制に関すること。 3. 職員の教養訓練の計画及び調整に関すること。 4. 現場広報に関すること。 5. その他指揮に関すること。
	救急課	救急管理係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救急業務の企画及び運営に関すること。 2. 救急隊の運用計画及び活動基準に関すること。 3. 救急資器材の配備に関すること。 4. 救急統計に関すること。 5. 救急医療機関その他関係機関との連絡調整に関すること。 6. その他救急管理に関すること。
		救急指導係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救急救命士の養成に関すること。 2. 救急技術の研究及び指導に関すること。 3. メディカルコントロール体制に関すること。 4. 患者等搬送事業の指導及び認定に関すること。 5. 応急手当の普及啓発に関すること。 6. その他救急指導に関すること。
	予防課	予防係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 水・火災の予防に関すること。 2. 建築物の同意事務に関すること。 3. 危険物の規制に関すること。 4. 火災原因及び損害の調査に関すること。 5. 消防用設備に関すること。 6. 防火管理者に関すること。 7. 火災予防条例に関すること。 8. 火災、危険物の統計に関すること。 9. その他災害の予防に関すること。
消 防 署		総務係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公印の保管に関すること。 2. 文書の発受に関すること。 3. 職員の配置、進退、賞罰及び身分に関すること。 4. 予算の編成、執行及び会計経理に関すること。 5. 職員の福利厚生に関すること。 6. 消防教養訓練に関すること。 7. 職員の貸与品に関すること。 8. 職員の人事、給与に関すること。 9. その他、各係に属さないこと。
		施設機械係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消防車両の維持管理に関すること。 2. 消防機械器具の維持管理に関すること。 3. 庁舎及び庁用備品の維持管理に関すること。 4. 消防用装備品の維持管理に関すること。 5. その他施設機械に関すること。
		消防救助係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消防救助業務に関すること。 2. 消防訓練の指導に関すること。 3. 災害統計に関すること。 4. 消防用水利に関すること。 5. 化学消火薬剤等に関すること。 6. 消防通信設備の保守点検整備及び報告に関すること。 7. 気象観測に関すること。 8. ひとり暮らし老人等に対する緊急通報に関すること。 9. その他消防救助に関すること。
		救急係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救急活動に関すること。 2. 救急技術の訓練に関すること。 3. 救急統計に関すること。 4. その他救急に関すること。

	課	係	事務分掌
消防署		予防係	1. 水・火災の予防に関する事。 2. 建築物の同意事務に関する事。 3. 危険物の規制に関する事。 4. 火災原因、損害の調査及び出動関係書類の作成に関する事。 5. 消防用設備に関する事。 6. 防火管理者に関する事。 7. 高圧ガス保安法に関する事。 8. 火災予防条例に関する事。 9. 火災、危険物の統計に関する事。 10. その他災害予防に関する事。

予防・警防・施設機械



災害対応特殊消防ポンプ自動車【CD-I型】C.A.F.S装置付
(平成29年度坂東ポンプ車更新)



火災原因調査事例発表会

市町別防火対象物

平成30年3月31日現在

項目	用途	署 別		下妻消防署			坂東消防署		合 計	
		市町別	古河消防署	五霞町	下妻市	常 （旧石下町） 総 市	八千代町	坂東市		境町
1	イ	劇場・映画館等	3		2	2		1		8
	ロ	公会堂又は集会場	88	17	54	22	34	61	27	303
2	イ	キャバレー、カフェーナイトクラブその他これらに類するもの	3							3
	ロ	遊技場又はダンスホール	19		8	3	4	8	4	46
	ハ	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第5項に規定する性風俗関連特殊営業を営む店舗。その他これに類するもの								
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室において客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗で総務省令で定めるもの	7		2	1		3	2	15
3	イ	待合・料理店等	9		1			3	5	18
	ロ	飲食店	131	4	76	33	18	82	38	382
4		百貨店・マーケット等	275	8	131	58	54	114	58	698
5	イ	旅館・ホテル等	22		11	5	4	12	10	64
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	618	17	288	151	34	145	115	1,368
6	イ	病院・診療所又は助産所	66	2	27	12	11	29	14	161
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等	40	2	18	5	12	16	6	99
	ハ	老人デイサービス、経費老人ホーム、老人福祉センター等	67	4	23	10	18	34	14	170
	ニ	幼稚園等	13	1	10	6	3	8	3	44
7		小・中・高・大学校等	50	3	15	9	8	22	9	116
8		図書館・美術館等	4		3	1	2	3	1	14
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	1							1
	ロ	イ以外の公衆浴場等	1							1
10		車両の停車場等			2					2
11		神社・寺院・教会等	44	5	20	8	8	20	12	117
12	イ	工場又は作業場	469	76	396	261	182	302	233	1,919
	ロ	映画・テレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫又は駐車場			9	6	5	3	1	24
	ロ	飛行機格納庫			1					1
14		倉庫	246	27	280	162	98	122	72	1,007
15		事務所・銀行等	271	25	184	75	59	173	91	878
16	イ	複合用途(特定防火対象物)	202	2	143	44	31	80	43	545
	ロ	複合用途(イ以外のもの)	63	3	60	25	8	17	12	188
16の2		地下街								
16の3		準地下街								
17		重要文化財建造物等	4		1	1		1		7
18		アーケード								
19		市町村長の指定する山林								
20		自治省令で定める舟車								
合 計			2,716	196	1,765	900	593	1,259	770	8,199

消防法・火災予防条例に基づく届け出等の状況

平成29年4月1日～平成30年3月31日

区分	市町別	古河市	下妻市	坂東市	常総市 (旧石下町)	八千代町	五霞町	境町	合計
防火管理者選任(解任)届出書		190	65	78	28	24	15	16	416
消防計画作成(変更)届出書		223	82	76	26	26	15	17	465
消防用設備等着工届出書		137	52	41	25	24	23	18	320
消防用設備等設置届出書		368	113	120	55	40	53	56	805
圧縮アセチレンガス・液化石油ガス等届		57	19	5	9	2		7	99
防火対象物使用開始届		125	40	29	17	6	8	14	239
ボイラー設備設置届		7	1	12	3		3	2	28
サウナ設備設置届									
変電設備設置届		33	16	12	3	9	7	4	84
発電設備設置届		8	1	3		1			13
蓄電池設備設置届		14		1	1	1	2		19
ネオン管灯設備設置届									
水素ガス気球設置届									
上記以外の火を使用する設備の設置届		28	7			2	1		38
揚煙届		11	30	38	12	19	2	7	119
煙火打上げ・仕掛け届		69	82	70	17	6	13	15	272
催物開催届		4	4	1	1	4	2	6	22
水道断水・減水届		6							6
道路工事届		161	105		14	28	18		326
指定洞道等届									
少量危険物貯蔵取扱い届		30	9	13	7	5	2	5	71
指定可燃物貯蔵取扱い届		15	9	5	1	8	1	3	42
合計		1,486	635	504	219	205	165	170	3,384

建築同意事務処理状況

平成29年4月1日～平成30年3月31日

区分 \ 市町別	古河市	下妻市	坂東市	常総市 (旧石下町)	八千代町	五霞町	境町	合計
新築	197	72	84	21	36	13	37	460
増築	7	1	5		3	1	3	20
改築			1	1				2
移転		1						1
修繕								
模様替え								
用途変更			2					2
その他								
合計	204	74	92	22	39	14	40	485

市町別・中・高層建築物状況

平成30年3月31日現在

区分 \ 市町別	古河市	下妻市	坂東市	常総市 (旧石下町)	八千代町	五霞町	境町	合計
3階	633	102	106	65	24	26	62	1,018
4階	145	33	26	6	2	21	15	248
5階	42	12	8	5		4	9	80
6階	11	3	1		1			16
7階	22		1	1				24
8階	4							4
9階	5							5
10階	5		1					6
11階以上	11							11
合計	878	150	143	77	27	51	86	1,412

危険物施設数累年比較

平成30年3月31日現在

年 別	製造所の別 総 数	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	給 油 取扱所		販 売 取扱所		一 般 取 扱 所
										営業用	自家用	第一種	第二種	
平成15年度	2,272	36	335	348	19	439	262	56	1	234	148		1	393
平成16年度	2,253	37	332	344	20	426	262	54	1	230	148		1	398
平成17年度	2,300	39	338	348	20	429	290	54	1	222	152		1	406
平成18年度	2,261	41	341	341	20	419	286	52	1	213	152		1	394
平成19年度	2,180	42	334	327	18	398	272	49	1	201	148		1	389
平成20年度	2,162	42	334	326	18	394	267	50	1	195	147		1	387
平成21年度	2,101	44	333	305	19	380	255	50	1	187	144		1	382
平成22年度	2,081	46	337	305	19	374	248	50	1	183	144		1	373
平成23年度	2,058	47	336	305	20	367	236	52	1	180	145		1	368
平成24年度	1,991	48	332	297	22	353	228	51	1	163	138		1	357
平成25年度	1,972	51	340	298	22	336	223	49	1	157	141		1	353
平成26年度	1,972	51	340	298	22	336	223	49	1	157	141		1	353
平成27年度	1,896	47	332	282	20	328	213	49	1	149	145		1	329
平成28年度	1,893	47	344	279	19	323	212	48	1	147	144		1	328
平成29年度	1,884	47	343	277	19	318	217	48	1	145	143		1	325

危険物事務処理状況

平成29年4月1日～平成30年3月31日

区 分	申請別	許 可		検 査				承 認		届 出				
		設 置	変 更	設 置 完 成	変 更 完 成	水 圧	水 張	仮 貯 蔵	仮 使 用	廃 止	譲 渡 引 渡	品 名 数 量 変 更	保安監督者	
													選任	解任
合 計		51	145	22	140	78	26	11	120	35	18	10	134	131
製 造 所		1	20		20				20			1	8	8
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	25	5	10	5				3	11	1	6	32	32
	屋外タンク貯蔵所	3	5	2	5					4		2	25	25
	屋内タンク貯蔵所									1				
	地下タンク貯蔵所	5	1	2					1	5			18	18
	簡易タンク貯蔵所												1	
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	1	10	2	6					2	6	1		
取 扱 所	屋 外 貯 蔵 所										1			
	営業用給油取扱所	1	40		42				40	2	10		13	13
	自家用給油取扱所	4	10	2	10				7	3			11	9
	第一種販売取扱所													
	第二種販売取扱所													
一 般 取 扱 所	11	54	4	52					49	7		26	26	

危険物施設の現況

平成30年3月31日現在

施設別		市町別	合計	古河市	下妻市	坂東市	常総市 (旧石下町)	八千代町	五霞町	境町	
製造所			47	19	4	6	4	4	10		
貯蔵所	屋内貯蔵所		343	146	49	42	36	20	32	18	
	屋外タンク貯蔵所		277	117	25	58	20	13	22	22	
	屋内タンク貯蔵所		19	4	2	5	4	2		2	
	地下タンク貯蔵所		318	104	56	69	27	12	19	31	
	簡易タンク貯蔵所		1			1					
	移動タンク貯蔵所		217	74	43	60	13	12	4	11	
	屋外貯蔵所		48	19	4	9	3	4	6	3	
	小計		1,223	464	179	244	103	63	83	87	
取扱所	給油取扱所	営業用	145	49	20	36	9	14	7	10	
		自家用	143	38	19	32	9	18	11	16	
	販売取扱所	第一種									
		第二種	1	1							
	一般取扱所		325	113	42	63	32	24	23	28	
	小計		614	201	81	131	50	56	41	54	
合計		1,884	684	264	381	157	123	134	141		

危険物施設と数量

平成30年3月31日現在

施設別		数量別	合計	5倍以下	5倍超え10倍以下	10倍超え50倍以下	50倍超え100倍以下	100倍超え150倍以下	150倍超え200倍以下	200倍超え1千倍以下	1千倍超え5千倍以下	5千倍超え1万倍以下	1万倍を超えるもの
製造所			47	9	10	15	6	1		5	1		
貯蔵所	屋内貯蔵所		343	141	64	61	15	33	6	10	13		
	屋外タンク貯蔵所		277	67	65	111	20	2	3	8	1		
	屋内タンク貯蔵所		19	14	3	2							
	地下タンク貯蔵所		318	135	64	87	13	7	6	6			
	簡易タンク貯蔵所		1	1									
	移動タンク貯蔵所		217	136	10	12	26	27	6				
	屋外貯蔵所		48	16	14	18							
	小計		1,223	510	220	291	74	69	21	24	14		
取扱所	給油取扱所	営業用	145			14	30	34	27	40			
		自家用	143	11	30	90	9	2	1				
	販売取扱所	第一種											
		第二種	1			1							
	一般取扱所		325	128	124	62	4	3	1	1	2		
	小計		614	139	154	167	43	39	29	41	2		
合計		1,884	658	384	473	123	109	50	70	17			

広報・公聴活動実施状況

平成29年4月1日～平成30年3月31日

署 別 項 目	古 河 消 防 署	住 吉 分 署	三 和 分 署	五 霞 分 署	下 妻 消 防 署	千 代 川 分 署	石 下 分 署	八 千 代 分 署	坂 東 消 防 署	寺 久 分 署	猿 島 分 署	境 分 署	総 和 消 防 署
防 火 映 画 会													
防 火 講 話	4								1	1			1
訓 練 指 導	39	54	36	19	135	65	71	84	60	12	13	28	121
消 防 署 見 学	26	1	1	1	14	3		3	8		1	3	1
広報機器による広報 (広報車含む)	58	22	22	37	35	26	30	34	163	15	20	120	49
普通救命講習会 実 施 回 数	12	6	13	19	15	2	7	7	31	0	8	6	30
その他の公聴・広報	15	2	2	2	43	7	32	35					
合 計	154	85	74	78	242	103	140	163	263	28	42	157	202

甲種防火管理者資格取得講習会状況

実 施 年 月 日	受講申込者	受講者数	修了証交付数
平成29年 6月29日 ～ 6月30日	110	107	107
平成30年 3月 1日 ～ 3月 2日	61	59	59
合 計	171	166	166

甲種防火管理者再講習会状況

実 施 年 月 日	受講申込者	受講者数	修了証交付数
平成29年10月 6日	27	26	26
合 計	27	26	26

特殊器具の状況

平成30年4月1日現在

資機材名		数量	資機材名		数量	資機材名		数量
一般救助器具	カギ付梯子	7	呼吸器保護用器具	エアラインマスク	3	測定用器具	ポケット線量計	12
	ワイヤー梯子	3		空気呼吸器	188		可燃性ガス測定器	3
	滑車	18		酸素呼吸器	15		携帯型化学剤検知器	2
	救助用縛帯	12		送排風機	4		検電器	23
	救命索発射銃	9		防塵マスク	452		酸素濃度測定器	3
	空気式救助マット	3		ダクト（送排風機）	7		放射線検出器	2
	三連梯子	26					有毒ガス検知管	1
	担架	11		小計	669		有毒ガス測定器	4
	マンホール救助器具	3						
	小計	92					小計	50
その他の救助器具	ロープ登降機	5	重量物排除器具	ワイヤー	15	隊員用保護用器具	携帯警報器	15
	応急処置セット	23		チェーンブロック	3		除染シャワー	2
	拡声器	6		マット型空気ジャッキ	4		耐電ズボン	6
	緩降器	6		可搬ウィンチ	5		耐電衣	6
	大型バール	3		救助用簡易起重機	2		耐電手袋	37
	携帯用拡声器	23		救助用支柱器具	3		耐電長靴	6
	携帯用投光器	33		大型油圧式スプレッター	3		耐熱服	9
	車両移動器具	6		油圧式ジャッキ	2		中和剤散布器	2
	発電機	33		小計	37		放射線防護服	6
	都市型救助資器材一式	1		潜水器一式	6		防塵メガネ	452
				ウエットスーツ	15		防塵マスク	452
				ドライスーツ	5		防毒服（化学防護服）	60
				救助用ボート	12		陽圧式化学防護服	13
	小計	139		救命胴衣	85		小計	1,066
		救命浮環	26					
		救命浮標	2					
		船外機	12					
		小計	163					
救助工作車積載品	ウィンチ	3	切断用器具	空気鋸	3	破壊用器具	オノ	24
	クレーン	3		エンジンカッター	20		ツルハシ	3
	ポンベ（2L）	6		ガス溶断機	3		ハンマー	4
	ポンベ（8.4L）	3		レシプロソー	1		削岩機	5
	ポンベ530C II（4.7L）	12		チェンソー	31		万能オノ	9
	ポンベ730C II（6.8L）	12		ダイヤモンドチェンソー	3		ハンディーブレーカー	3
	照明（固定）	3		ワイヤーカッター	3		ハンマードリル	3
				大型油圧式カッター	3			
	小計	42		鉄線カッター	3		小計	51
				油圧式カッター	4			
救助用資機材	チェーンセット	3	コンピツール	6	高度救助用資機材	画像探査機Ⅰ型	1	
	ルーカスユニットエンジン	3	絶縁コンピツール	1		画像探査機Ⅱ型	1	
	油圧手動ポンプ	3				地中音響探知機	1	
	簡易画像探査機	3				熱画像直視装置	2	
						夜間用暗視装置	1	
	小計	12	小計	81		地震警報装置	1	
				小計	7			

消防車両概要

平成30年4月1日現在

所 属	車両番号	名 称	隊 名	自動車登録番号	車 種	対空標識	備 考					
消 防 本 部	24 243号	西南指令車		つくば 300 と 2221	トヨタ	西南71	7人乗り					
	21 234号	人員輸送車		つくば 500 つ 4709	トヨタ		7人乗り					
	24 244号	人員輸送車		つくば 300 と 3354	トヨタ		10人乗り					
	27 255号	指揮車		つくば 830 さ 255	トヨタ		5人乗り					
	14 204号	人員輸送車		土浦 200 さ 501	三菱		25人乗り					
	22 237号	資材搬送車		つくば 400 す 441	ニッサン							
	18 227号	広報車		土浦 580 き 5037	スズキ		軽貨物					
	17 219号	資材搬送車		つくば 800 さ 2025	トヨタ		西南07	3t				
	23 239号	後方支援車		つくば 400 す 3530	トヨタ			5人乗り				
	27 257号	資材搬送車		つくば 480 く 4198	ダイハツ			軽ワゴン				
	13 258号	人員輸送車		土浦 300 な 8152	トヨタ			5人乗り				
古 河 消 防 署 管 内	11 188号	救助艇トレーラー	西南第1梯子小隊	土浦 800 る 32	エスコ	西南04 西南14 西南P09 西南P10 西南C11 西南12 西南25 西南08	38m級	M				
	07 164号	梯子車		土浦 88 さ 1935	日野							
	09 175号	古河指令車		土浦 88 に 5420	スズキ							
	13 197号	水槽車		古河第1小隊 土浦 830 と 119	いすゞ							
	28 259号	ポンプ車(CAFS)		古河第2小隊 つくば 830 さ 259	日野							
	26 254号	化学車		古河化学小隊 つくば 830 さ 254	日野							
	18 226号	高規格救急車		古河第1救急隊 つくば 800 さ 67	トヨタ							
	15 213号	高規格救急車		古河第2救急隊 土浦 800 す 1863	トヨタ							
	20 233号	指揮広報車		つくば 800 さ 1399	トヨタ							
	17 220号	人員輸送車		土浦 501 な 9368	トヨタ							
	住吉分署	13 198号	水槽車	住吉小隊 土浦 800 さ 7750	いすゞ	西南P15	四駆	K				
		21 236号	高規格救急車	つくば 800 さ 2093	トヨタ	西南17						
		24 245号	広報車	つくば 800 さ 3786	トヨタ	西南15						
	三和分署	10 181号	水槽車	三和第1小隊 土浦 88 に 9229	日野	西南P27	四駆	S S				
		13 199号	ポンプ車	三和第2小隊 土浦 800 さ 7769	いすゞ	西南P18						
		29 260号	高規格救急車	三和救急隊 つくば 830 す 260	トヨタ	西南28						
		15 209号	広報車	土浦 800 す 1539	トヨタ	西南29						
	五霞分署	12 193号	水槽車	五霞小隊 土浦 800 さ 5002	日野	西南P24	四駆	S				
		26 252号	高規格救急車	つくば 830 さ 252	トヨタ	西南48						
		18 224号	広報車	土浦 800 す 6067	トヨタ	西南26						
下 妻 消 防 署 管 内	10 180号	救助艇トレーラー	西南第2救助工作小隊 西南第2梯子小隊	土浦 88 な 5092	エスコ	西南R02 西南05 西南38 西南P33 西南P32 西南C34 西南42 西南45 西南37	II型 20m級	K M K K K 四駆 四駆 5人乗り				
	10 184号	救助工作車		土浦 88 さ 2464	日野							
	14 207号	屈折梯子車		土浦 800 は 370	日野							
	09 176号	下妻指令車		土浦 88 に 5419	スズキ							
	11 187号	水槽車		下妻第1小隊 土浦 800 さ 1777	日野							
	12 194号	ポンプ車		下妻第2小隊 土浦 800 さ 4983	日野							
	06 156号	化学車		下妻化学小隊 土浦 88 に 101	日野							
	24 246号	高規格救急車		下妻第1救急隊 つくば 800 さ 3907	トヨタ							
	20 232号	高規格救急車		下妻第2救急隊 つくば 800 さ 1431	トヨタ							
	21 235号	指揮広報車		つくば 800 さ 1864	トヨタ							
	12 196号	人員輸送車		土浦 300 つ 4662	トヨタ							
	千代川分署	16 216号		水槽車	千代川小隊 土浦 800 す 3103				日野	西南P44	四駆	S
		26 253号		高規格救急車	つくば 830 さ 253				トヨタ	西南35		
		19 228号		広報車	つくば 800 さ 523				トヨタ	西南46		
	上妻出張所	25 249号		水槽車	上妻小隊 つくば 800 は 370				日野	西南P39	四駆	S
	高道祖出張所	09 178号		水槽車	高道祖小隊 土浦 88 に 7071				日野	西南P40		S
石下分署	10 182号	水槽車	石下小隊 土浦 88 に 9227	日野	西南P47	四駆	S					
	24 247号	高規格救急車	つくば 800 さ 3908	トヨタ	西南13							
	20 231号	広報車	つくば 800 さ 1223	トヨタ	西南49							
八千代分署	12 195号	水槽車	八千代小隊 土浦 800 さ 5001	日野	西南P41	四駆	S					
	23 241号	高規格救急車	つくば 800 さ 3297	トヨタ	西南36							
	16 215号	広報車	土浦 800 す 2703	トヨタ	西南43							

M-(株)モリタ

S-(株)篠崎ポンプ機械製作所

K-小池(株)

消防車両概要

平成30年4月1日現在

所 属	車両番号	名 称	隊 名	自動車登録番号	車 種	対空標識	備 考	
坂東消防署管内	07 163号	救助艇トレーラー		土浦 88 な 5011	エスコ			
	15 210号	救助工作車	西南第3救助工作小隊	土浦 800 は 483	日野	西南R03	Ⅲ型	
	05 152号	梯子車	西南第3梯子小隊	土浦 88 さ 1598	日野	西南06	30m級	
	09 177号	坂東指令車		土浦 88 に 5416	スズキ	西南58		
	22 238号	水槽車	坂東第1小隊	つくば 830 さ 2011	日野	西南P60	四駆	
	29 262号	ポンプ車(CAFS)	坂東第2小隊	つくば 830 さ 262	日野	西南P52	四駆	
	07 165号	化学車	坂東化学小隊	土浦 88 に 1307	日野	西南C54		
	24 248号	高規格救急車	坂東第1救急隊	つくば 800 さ 3906	トヨタ	西南55	四駆	
	17 222号	高規格救急車	坂東第2救急隊	土浦 800 す 4716	トヨタ	西南66	四駆	
	23 240号	指揮広報車		つくば 800 さ 3216	トヨタ	西南57		
	29 263号	資材搬送車		つくば 483 さ 3000	ダイハツ		軽貨物	
	14 203号	人員輸送車		土浦 300 ぬ 4391	トヨタ		5人乗り	
	寺久分署	10 183号	水槽車	寺久小隊	土浦 88 に 9228	日野	西南P53	
		29 261号	高規格救急車	寺久救急隊	つくば 830 さ 261	トヨタ	西南61	四駆
		19 229号	広報車		つくば 800 さ 524	トヨタ	西南62	
	猿島分署	11 186号	水槽車	猿島小隊	土浦 830 た 119	いすゞ	西南P65	
		25 251号	高規格救急車	猿島救急隊	つくば 800 さ 4386	トヨタ	西南16	四駆
		18 225号	広報車		土浦 800 す 6068	トヨタ	西南67	
	飯島出張所	25 250号	水槽車	飯島小隊	つくば 800 は 372	日野	西南P63	四駆
	七郷出張所	08 170号	水槽車	七郷小隊	土浦 88 に 4220	日野	西南P64	
	境分署	11 185号	水槽車	境小隊	土浦 830 そ 119	いすゞ	西南P68	
		23 242号	高規格救急車	境救急隊	つくば 800 さ 3295	トヨタ	西南69	四駆
		17 218号	広報車		土浦 800 す 4545	トヨタ	西南70	
	総和消防署管内	12 191号	救助工作車	西南第1救助工作小隊	土浦 800 は 160	日野	西南R01	Ⅱ型
06 155号		ポンプ車	総和小隊	土浦 88 す 9987	トヨタ	西南P20	四駆	
27 256号		化学車	総和化学小隊	つくば 830 す 256	日野	西南C21	四駆	
19 230号		高規格救急車	総和救急隊	つくば 800 さ 831	トヨタ	西南22	四駆	
17 217号		広報車		土浦 800 す 4552	トヨタ	西南23		
上大野出張所	08 169号	水槽車	上大野小隊	土浦 88 に 4281	日野	西南P19		

M-(株)モリタ

S-(株)篠崎ポンプ機械製作所

K-小池(株)

緊急消防援助隊登録状況

平成30年4月1日現在

隊の種類別	登録隊数	区分車両番号	名 称	隊 名	自動車登録番号	車 種	対空標識	備 考
消火隊	7隊	25 249号	水槽車	上妻小隊	つくば 800 は 370	日野	西南P39	四駆
		22 238号	水槽車	坂東第1小隊	つくば 830 さ 2011	日野	西南P60	四駆
		25 250号	水槽車	飯島小隊	つくば 800 は 372	日野	西南P63	四駆
		16 214号	水槽車	千代川小隊	土浦 800 す 3103	日野	西南P44	四駆
		26 254号	化学車	古河化学小隊	つくば 830 さ 254	日野	西南C11	四駆
		29 262号	ポンプ車(CAFS)	坂東ポンプ小隊	つくば 830 さ 262	日野	西南P52	四駆
		28 259号	ポンプ車(CAFS)	古河ポンプ小隊	つくば 830 さ 259	日野	西南P10	四駆
救急隊	6隊	29 261号	高規格救急車	寺久救急隊	つくば 830 さ 261	トヨタ	西南61	四駆
		25 251号	高規格救急車	猿島救急隊	つくば 800 さ 4386	トヨタ	西南16	四駆
		29 260号	高規格救急車	三和救急隊	つくば 830 す 260	トヨタ	西南28	四駆
		23 241号	高規格救急車	八千代救急隊	つくば 800 さ 3297	トヨタ	西南36	四駆
		21 236号	高規格救急車	住吉救急隊	つくば 800 さ 2093	トヨタ	西南17	四駆
		24 248号	高規格救急車	坂東第1救急隊	つくば 800 さ 3906	トヨタ	西南55	四駆
救助隊	1隊	15 210号	救助工作車	西南第3救助工作小隊	土浦 800 は 483	日野	西南R03	Ⅲ型
特殊装備隊	1隊	14 207号	屈折梯子車	西南第2梯子小隊	土浦 800 は 370	日野	西南05	20m級
後方支援車	1隊	17 219号	資材搬送車		つくば 800 さ 2025	トヨタ		3t

M-(株)モリタ

S-(株)篠崎ポンプ機械製作所

K-小池(株)

消防車両配置状況

平成30年4月1日現在

所 属	車 両 区 分	消 防 車						高規格救急車	その他の車両						救助艇トレーラー	合 計	救 助 艇
		水槽付ポンプ車	普通ポンプ車	特 殊 車					指 令 車	広 報 車	指 揮 広 報 車	人 員 輸 送 車	資 材 搬 送 車	後 方 支 援 車			
				化 学 車	救 助 工 作 車	梯 子 車	屈 折 車										
合 計		17	5	4	3	2	1	16	4	11	4	7	4	1	3	82	9
消 防 本 部									1	1	1	4	3	1		11	
古河消防署管内	古河消防署	1	1	1		1		2	1		1	1			1	10	3
	住吉分署	1						1		1						3	
	三和分署	1	1					1		1						4	
	五霞分署	1						1		1						3	
下妻消防署管内	下妻消防署	1	1	1	1		1	2	1		1	1			1	11	3
	千代川分署	1						1		1						3	
	上妻出張所	1														1	
	高道祖出張所	1														1	
	石下分署	1						1		1						3	
	八千代分署	1						1		1						3	
坂東消防署管内	坂東消防署	1	1	1	1	1		2	1		1	1	1		1	12	3
	寺久分署	1						1		1						3	
	猿島分署	1						1		1						3	
	飯島出張所	1														1	
	七郷出張所	1														1	
	境分署	1						1		1						3	
総和消防署管内	総和消防署		1	1	1			1		1						5	
	上大野出張所	1														1	

消防車両経過年数状況

平成30年4月1日現在

車両別		経過年数	合 計	1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上	
消 防 車	水 槽 付 ポ ン プ 車		17		2	1	1	13	
	普 通 ポ ン プ 車		5	1	1			3	
	特 殊 車	化 学 車		4		2			2
		救 助 工 作 車		3				1	2
		梯 子 車		2					2
		屈 折 車		1					1
高 規 格 救 急 車		16	2	3	7	4			
そ の 他 の 車 両	指 令 車		4			1		3	
	広 報 車		11			2	9		
	指 揮 広 報 車		4		1	3			
	人 員 輸 送 車		7			2	1	4	
	資 材 搬 送 車		4	1	1	1	1		
	後 方 支 援 車		1			1			
	救 助 艇 ト レ ー ラ ー		3					3	
合 計		82	4	10	18	17	33		

消防水利の設置状況

平成30年4月1日現在

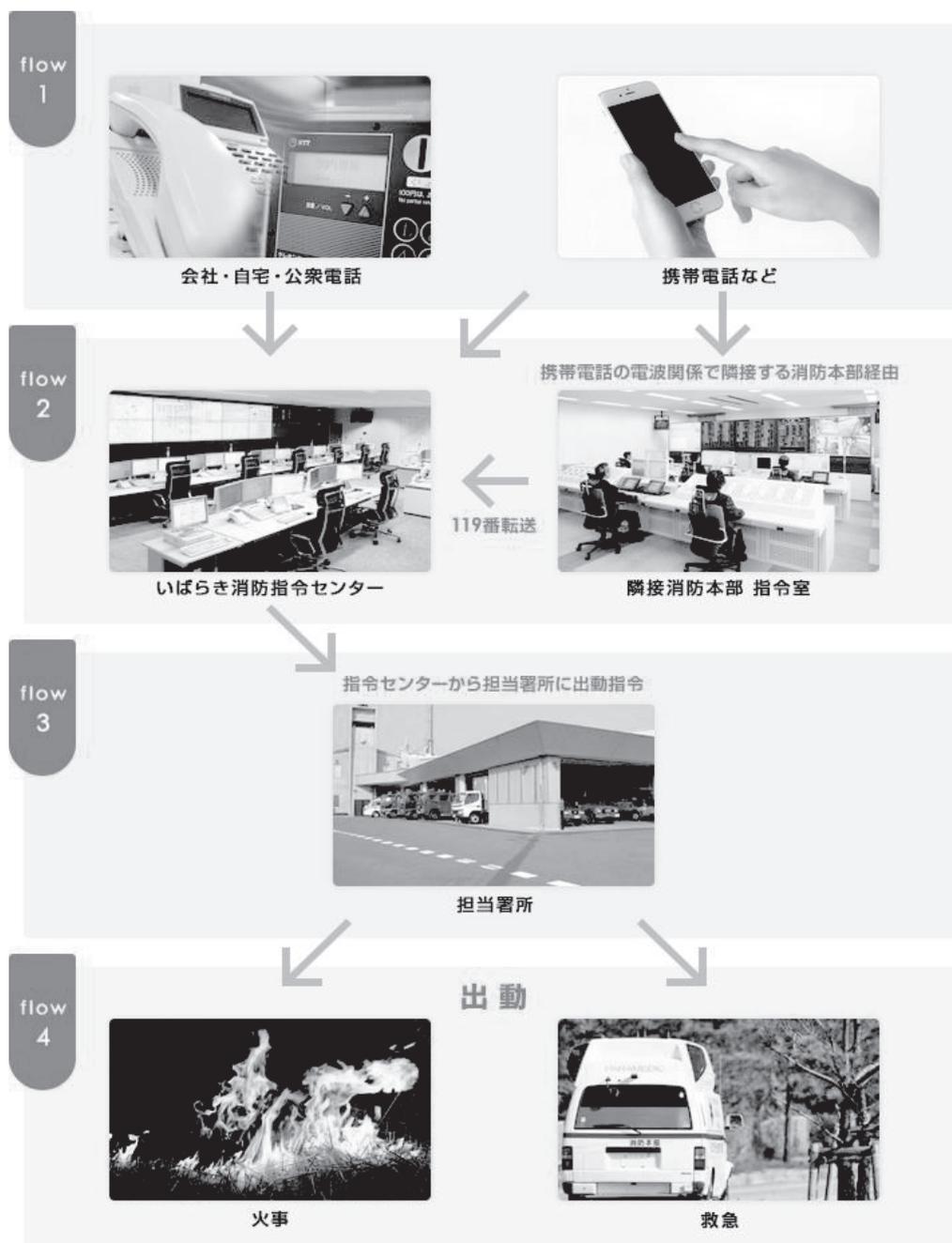
市町名	合 計	古 河 市	下 妻 市	坂 東 市	常 総 市 (旧石下町)	八 千 代 町	五 霞 町	境 町
消 火 栓 (公 設)	6,765	2,523	852	1,490	470	461	255	714
消 火 栓 (私 設)	39	2		31			6	
防 火 水 槽 100 m ³ 以上	24	12	6	4	1			1
防 火 水 槽 60m ³ 以上100m ³ 未満	12		2	1	5			4
防 火 水 槽 40m ³ 以上60m ³ 未満	1,523	589	349	326	99	58	62	40
防 火 水 槽 20m ³ 以上40m ³ 未満	1,195	529	338		50	202	4	72
井 戸	56							56
そ の 他	147	86	1	20	8	11	12	9
合 計	9,761	3,741	1,548	1,872	633	732	339	896

平成30年度消防防災・震災対策現況調査に基づく数値

災害から命と暮らしを守る施設

広域管内の消防施設は全地域に展開されそれぞれの市町の形態に最も適合する消防機材を配備し、広域全体をネットワークし俊敏な出動態勢ができるように体制強化に努めているところであります。

なお、県内20消防本部（33市町）は、現在の社会情勢や自然環境の変化に伴い複雑・多様化する災害に迅速・的確に対応するため、水戸市内原町にある「いばらき消防指令センター」における消防指令業務の共同運用を平成28年6月から正式に開始しました。



平成28年6月1日運用開始。
当広域管内の119番通報の
受信場所は
「いばらき消防指令センター」
となっております。（水戸市内原町）

火災報知専用電話（119）受信状況

いばらき消防指令センター

平成29年1月1日～12月31日

内容 月別	回 線 種 別	合 計	火 災	救 急	救 助	そ の 他 災 害	同 報	間 違 い	い た ず ら	試 験	通 報 訓 練	そ の 他	病 院 問 合 わせ	災 害 問 合 せ	他 本 部 転 送	転 送
合 計	119	5,472	71	4,103	50	95	176	174	39	339	16	220	156	33	0	
	携帯 119	6,835	141	4,390	80	89	426	393	135	2	0	499	546	30	104	
	IP119	4,529	35	3,725	18	48	152	99	11	8	1	218	206	8	0	
	合計	16,836	247	12,218	148	232	754	666	185	349	17	937	908	71	104	
1 月	119	582	5	447	4	13	24	17		19		24	29			
	携帯 119	628	20	405	10	7	46	26	3	1		45	49	5	11	
	IP119	481	5	398	4	4	16	10				18	24	2		
2 月	119	462	8	362	7	4	14	14	2	23		12	12	4		
	携帯 119	512	18	299	6	4	45	34	8			45	44	3	6	
	IP119	384	7	315	2	1	22	5	2			11	17	2		
3 月	119	482	10	346	7	7	20	18	5	31	5	13	14	6		
	携帯 119	564	11	337	9	5	49	30	14	1		43	51	6	8	
	IP119	401	2	328	1	7	16	11	1		1	12	21	1		
4 月	119	418	3	310	4	3	14	15	2	38	1	14	13	1		
	携帯 119	492	11	316	6	6	20	38	8			37	42	1	7	
	IP119	315	2	265	1	2	4	5		2		16	18			
5 月	119	400	6	305	8	4	6	12	5	23	2	12	14	3		
	携帯 119	518	16	334	8	4	32	24	2			36	48	3	11	
	IP119	328	1	281	2		14	8		1		11	10			
6 月	119	460	3	322	5	7	10	18	8	29	2	43	9	4		
	携帯 119	512	6	351	4	9	32	23	1			36	40	2	8	
	IP119	317	3	272	3	5	13	4				7	10			
7 月	119	456	6	354	1	6	18	14	2	17	1	19	14	4		
	携帯 119	624	12	435	6	5	37	28	7			35	53	1	5	
	IP119	368	4	317	1	3	11	8	1			8	14	1		
8 月	119	438	8	327	5	4	21	13	2	22		16	16	4		
	携帯 119	603	9	398	7	6	28	32	10			42	59	2	10	
	IP119	379	2	306		10	9	6	1			23	22			
9 月	119	407	4	299	4	8	9	15	4	41		19	3	1		
	携帯 119	518	7	340	6	11	35	30	5			31	44	2	7	
	IP119	395	2	300	1	2	10	11	2			46	21			
10 月	119	433	6	327	1	16	8	15	3	27	2	15	10	3		
	携帯 119	599	7	383	5	12	19	35	42			57	30		9	
	IP119	390	1	288	1	5	13	10		2		48	22			
11 月	119	428	5	325		10	16	9	3	37	2	15	5	1		
	携帯 119	545	5	355	7	7	33	40	14			34	33	4	13	
	IP119	337	2	281	1	7	12	10	2	2		9	9	2		
12 月	119	506	7	379	4	13	16	14	3	32	1	18	17	2		
	携帯 119	720	19	437	6	13	50	53	21			58	53	1	9	
	IP119	434	4	374	1	2	12	11	2	1		9	18			

ひとり暮らし老人等緊急通報システム 端末台数及び緊急通報着信状況表

平成29年4月1日～平成30年3月31日

項目 市町名	設置台数	緊急通報	誤って押す	生活リズムセンサー	試験	コンセントを抜く	電源異常	停電のため	ブレーカーを切る	電池切れ	誤作動(ペット等による)	電気電話の工事等	相談	利用者以外からの通報	その他	合計
古河市	372	43	63		12	5		3	1	67	8		10			212
下妻市	193	12	67		4	1	3		1	9	1		3			101
坂東市	113	18	59	411	8	3				41	1		5			546
常総市 (旧石下町)	59	3	17		4		1		1	3	3		3			35
八千代町	49	10	20		1		1			12	4	2	2			52
五霞町	51	3	10							8	3		1		1	26
境町	126	11	17	649	4			2		30	4				1	718
広域管内	963	100	253	1,060	33	9	5	5	3	170	24	2	24		2	1,690
備考	※ 緊急通報の事故種別 救急出場100件 (内訳 急病54件/一般負傷23件/交通事故1件/不搬送22件) ※ 生活リズムセンサーは、坂東市及び境町のみ該当。 ※ その他は該当項目外で利用者が発報。 (火災問い合わせ・外泊連絡等)															

気象通知状況

平成29年1月1日～12月31日

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
警 報	大雨	6							2	2	2				
	洪水	1							1						
	強風														
	暴風														
	大雪														
	暴風雨														
	小計	7							3	2	2				
注 意 報	雷	126	8	6	10	15	14	19	16	11	20	1	3	3	
	霜	34				9	3	3					19		
	大雨	53	3	3	3	5	6	8	7	8	10				
	強風	37	7	10	4	5	2	1			2		1	5	
	洪水	37	3	3	3	5	6	8	5	2	2				
	乾燥	15	4	4	3	2								2	
	低温	8												8	
	濃霧	135	3	2	7	12	22	14	18	17	20	6	10	4	
	風雪														
	大雪	1		1											
	着雪														
	小計	446	28	29	30	53	53	53	46	38	54	7	33	22	
	合計	453	28	29	30	53	53	53	49	40	56	7	33	22	

火 災



実火災現場

火災は幸せのすべてを奪います。

火災はあなたの幸せを一瞬のうちに灰にしてしまいます。

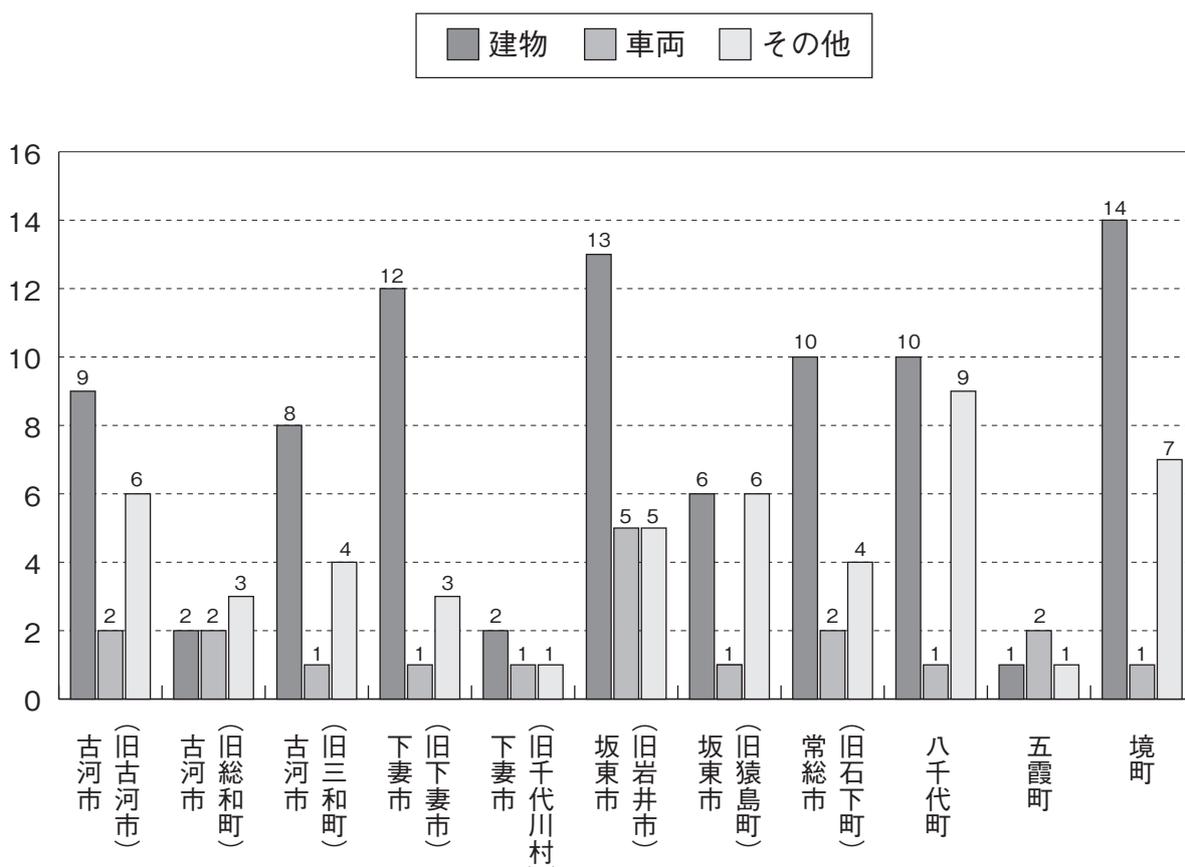
平成29年中広域圏内では、155件の火災が発生し、3億5968万円の損害がありました。これは、一日平均0.4件の出火件数で、100万円の財産が灰になったこととなります。

また、15人が負傷し、4人の尊い生命が失われています。

私たちは、火災や災害による被害を最小限に抑えるため、日夜努力を続けております。

これからも住民の生命、身体及び財産を守り、明るく住みよい安全都市確立のため、消防施設の整備拡充に加えて、職員の不屈の精神力と高度な消防技術の訓練を行うなど、消防体制の強化を図るとともに、住民一人ひとりの防火意識の高揚に努めてまいります。

市町別出火件数



平成29年中の火災概要

1. 火災件数		155 件
	建 物 火 災	87 件
	車 両 火 災	19 件
	そ の 他 の 火 災	49 件
2. 焼損棟数		133 棟
	全 焼 火 災	52 棟
	半 焼 火 災	10 棟
	部 分 焼 火 災	35 棟
	ぼ や	36 棟
3. 損害額		359,682 千円
	建 物 火 災	311,242 千円
	車 両 火 災	11,545 千円
	そ の 他 の 火 災	36,895 千円
4. 焼損面積		
	建 物 火 災	床面積 4,163 m ² 表面積 558 m ²
	車 両 火 災	33 台
	そ の 他 の 火 災	424 a
5. り災世帯及び人員		61 世帯 155 人
	全 損 火 災	23 世帯
	半 損 火 災	5 世帯
	小 損 火 災	33 世帯
6. 死傷者数		19 人
	死 者	4 人
	負 傷 者	15 人
7. 全火災一件当りの損害額		2,321 千円
8. 建物火災一世帯当たり（り災世帯）の損害		5,102 千円
9. 一日当たり		
	出 火 件 数	0.4 件
	損 害 額	985 千円
	焼 損 面 積	建 物 12.9 m ²
		そ の 他 1.2 a
10. 出火率（人口1万人当たりの出火件数）		5 件

月別火災

平成29年1月1日～12月31日

区分 月別	火災 件 数	火災種別			焼損棟数				焼損床 面積 (m^2)	り災世帯			
		建 物 火 災	車 両 火 災	そ の 他 の 火 災	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や		全 損	半 損	小 損	計
合計	155	87	19	49	52	10	35	36	4,163	23	5	33	61
1月	15	8	2	5	5		3	3	328			3	3
2月	21	14	2	5	10	2	8	7	678	5	2	3	10
3月	17	12	2	3	11	1	3	4	625	4		4	8
4月	7	5		2	1	1	2	1	87	1	1	2	4
5月	11	5	3	3	2	1	2	1	375	1			1
6月	12	7	2	3	3		1	3	303	3		1	4
7月	12	5	1	6	1		3	1	130			2	2
8月	13	5	2	6	4	1	3	2	469	1	1	1	3
9月	3	3			1		2	5	205	1		6	7
10月	10	8	1	1	1		6	1	187	1		6	7
11月	11	6	1	4	4			4	350	2		3	5
12月	23	9	3	11	9	4	2	4	426	4	1	2	7

市町別火災発生件数

平成29年1月1日～12月31日

市町別		合	古	古	古	下	下	坂	坂	常	八	五	境
区分		計	(旧古河市)	(旧総和町)	(旧三和町)	(旧下妻市)	(旧千代川村)	(旧岩井市)	(旧猿島町)	(旧石下町)	千代町	霞町	町
発生件数	建物	87	9	2	8	12	2	13	6	10	10	1	14
	車両	19	2	2	1	1	1	5	1	2	1	2	1
	その他	49	6	3	4	3	1	5	6	4	9	1	7
	合計	155	17	7	13	16	4	23	13	16	20	4	22
焼損棟数		133	19	4	10	13	3	24	6	14	14	1	25
り災世帯		61	14	4	4	6		9	3	2	9		10
死者		4	2				1						1
負傷者		15	3	1				3	2	2	3	1	
焼損面積	建物(m ²)	4,721	595	144	227	518	77	845	260	253	698		1,104
	その他(a)	424	3	3		25		3	41	15	314	5	15
損害額(千円)	建物	311,242	78,684	2,992	8,155	29,566	9,475	36,137	5,218	43,766	26,376		70,873
	車両	11,545	3,682	4,268		300	150	2,117	100	8	474	366	80
	その他	36,895	23,423	4	129			857		6	12,458	15	3
	合計	359,682	105,789	7,264	8,284	29,866	9,625	39,111	5,318	43,780	39,308	381	70,956

天ぷら油火災に至った経過

平成29年1月1日～12月31日

経過		市町別	合	古	古	古	下	下	坂	坂	常	八	五	境
		計	河	河	河	妻	妻	東	東	総	千	霞	町	
総		数	9	3			2		1		1			2
消し忘れ	油温（適温）待ち													
	テレビ観賞	3	1			2								
	外出	1												1
	来客対応	1												1
	子供の世話													
	携帯電話													
	隣室で食事中													
	その他	4	2						1		1			

四季別火災発生状況

区分	平成28年			平成29年				
	出火件数		割合%	出火件数		割合%		
合計	148	建物	76	100	155	建物	87	100
		車両	24			車両	19	
		その他	48			その他	49	
春季 (3月～5月)	31	建物	14	20.9	35	建物	22	22.5
		車両	6			車両	5	
		その他	11			その他	8	
夏季 (6月～8月)	40	建物	21	27.0	37	建物	17	23.8
		車両	7			車両	5	
		その他	12			その他	15	
秋季 (9月～11月)	28	建物	11	18.9	24	建物	17	15.4
		車両	6			車両	2	
		その他	11			その他	5	
冬季 (12月～2月)	49	建物	30	33.1	59	建物	31	38.0
		車両	5			車両	7	
		その他	14			その他	21	

市町別火災原因

平成29年1月1日～12月31日

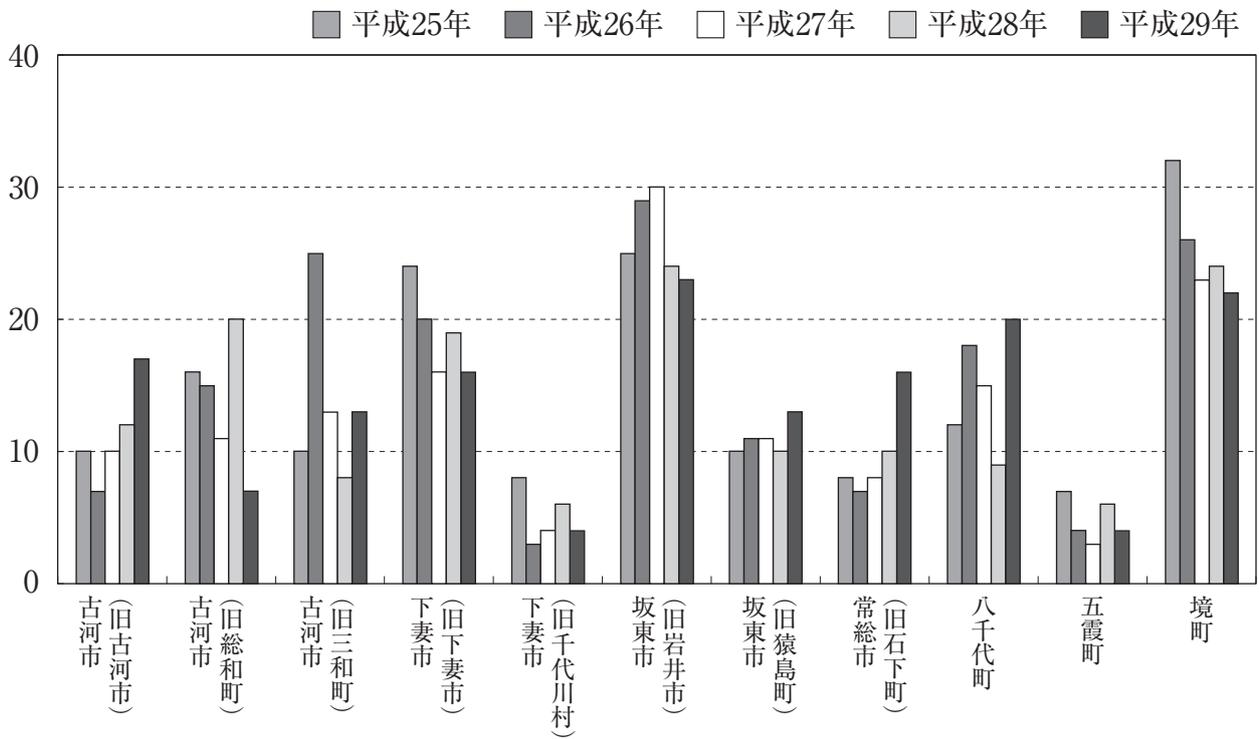
原因 市町別	たばこ	かまど	風呂	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯・電話の配線	配線器具	内燃機	火遊び	マッチ・ライター	たき火	溶接機・溶断機	灯火	衝突の火花	取入れ	火入れ	放火の疑い	放火の疑い	その他	不明	合計			
古河市 (旧古河市)	2	3			1					1			1				1	1							1	6	17			
古河市 (旧総和町)																	1								4	2	7			
古河市 (旧三和町)	1	1															4		1			1	1		4	13				
下妻市 (旧下妻市)	2	2		1						1							2	1								7	16			
下妻市 (旧千代川村)										1						1								1	1		4			
坂東市 (旧岩井市)	2	1	1		1			1									1	3						2	1	3	7	23		
坂東市 (旧猿島町)				1	1	2											1	1							2	2	3	13		
常総市 (旧石下町)	1	2		1	1	1				2							2	1							3	1	1	16		
八千代町					1					1	1	3					1	2								4	1	3	3	20
五霞町					1					1																2		4		
境町	2	3	1								1						3									2	7	3	22	
合計	10	12	2	3	4	5		1	3	4	2	3	1			3	17	6		1					12	21	17	28	155	

建物火災用途・原因別状況

平成29年1月1日～12月31日

用途別区分	用途名目	原因	た	こ	か	風	焼	ス	こ	ボ	煙	排	電	電	電	配	内	火	マ	た	溶	灯	衝	取	火	放	放	そ	不	合
		ば	ん	ま	か	か	マ	ト	イ	突	機	機	電	線	燃	遊	火	マ	タ	接	機	突	火	入	火	火	火	の	明	計
	計		7	12	2		3	2	5		1		2	1	3				1	10	3					4	10	7	14	87
住居専用建築物	住宅		4	8					4		1			1	1					1							3	3	6	32
	共同住宅																													
	物置等								1											3							1		2	7
	準住宅 (寄宿舍等)																												1	1
住居産業併用建築物	飲食店																													
	店舗 その他		1																								1			2
	納屋		1		1										1						3					1	2	2	2	13
	工場・作業場																													
	その他				1																1									
産業用建築物	飲食店		1	3																									1	5
	店舗 その他												1																	1
	納屋																													
	工場・作業場						3	1					1								1	2					1	4	1	14
	倉庫						1							1							1	1					1			5
	学校																													
	病院																													
	銀行																													
	寺院																										1	1		2
その他			1																										1	
事務所																			1									1	2	
集会所																														

過去5年間の市町別火災発生件数



市町別 年 別	市町別											合計
	(旧古河市) 古河市	(旧総和町) 古河市	(旧三和町) 古河市	(旧下妻市) 下妻市	(旧千代川村) 下妻市	(旧岩井市) 坂東市	(旧猿島町) 坂東市	(旧石下町) 常総市	八千代町	五霞町	境町	
平成25年	10	16	10	24	8	25	10	8	12	7	32	162
平成26年	7	15	25	20	3	29	11	7	18	4	26	165
平成27年	10	11	13	16	4	30	11	8	15	3	23	144
平成28年	12	20	8	19	6	24	10	10	9	6	24	148
平成29年	17	7	13	16	4	23	13	16	20	4	22	155

過去10年間の火災発生推移

区 分	年 別	平	平	平	平	平	平	平	平	平	平	10
		成	成	成	成	成	成	成	成	成	成	年
		20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	間
		年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	平
												均
火 災 件 数(件)		188	177	150	208	179	162	165	144	148	155	167.6
建物火災		127	132	94	111	107	90	80	83	76	87	98.7
林野火災												
車両火災		24	12	16	21	18	17	25	14	24	19	19.0
航空機火災												
船舶火災												
その他の火災		37	33	40	76	54	55	60	47	48	49	49.9
焼 損 棟 数(棟)		221	198	146	194	184	174	115	147	140	133	165.2
建物焼損面積(m ²)		10,685	15,461	7,573	8,531	8,809	10,321	4,900	7,015	6,246	4,721	8,426.2
建物火災1件当たりの焼損面積(m ²)		84	117	81	77	82	115	61	85	82	54	83.8
林野火災焼損面積(a)												
死 者 数 (人)		8	5	4	12	9	1	8	7	14	4	7.2
うち放火自殺者				1	3	2		5	2	5	1	1.9
負 傷 者 (人)		30	25	26	23	22	27	9	21	18	15	21.6
り 災	世 帯 数	101	93	92	86	84	68	47	80	72	61	78.4
	人 員 (人)	303	296	284	219	253	176	117	199	236	155	223.8
損 害 額(百万円)		1,090	1,336	497	813	585	856	475	470	366	360	684.8
出 火 率 (件)		6	5	5	6	6	5	5	5	5	5	5.3

市町別損害状況

平成29年12月31日現在

区 分 市町別	火災件数		損 害 額					焼損面積	
	総 件 数 (件)	出 火 率 (人口一万人当たり) (件)	総 額 (千円)	全 火 災 住 民 一 人 当 た り (円)	建 物 火 災 一 件 当 た り (千円)	建 物 火 災 一 世 帯 当 た り (管内全世帯の一 世帯当たり) (円)	建 物 火 災 (二 平 方 メ ー ト ル 当 た り) (円)	建 物 焼 損 床 面 積 (㎡)	建 物 火 災 一 件 当 た り (㎡)
管内全域	155	5	359,682	1,107	3,577	2,454	65,927	4,163	47.9
古河市 (旧古河市)	17		105,789		8,743		132,242	546	60.7
古河市 (旧総和町)	7	3	7,264	840	1,496	1,476	20,778	104	52.2
古河市 (旧三和町)	13		8,284		1,019		35,925	201	25.2
下妻市 (旧下妻市)	16		29,866		2,464		57,077	513	42.8
下妻市 (旧千代川村)	4	5	9,625	891	4,738	2,322	123,052	71	35.6
坂東市 (旧岩井市)	23		39,111		2,780		42,766	754	58.0
坂東市 (旧猿島町)	13	7	5,318	807	870	2,063	20,069	210	35.0
常総市 (旧石下町)	16	7	43,780	1,797	4,377	4,971	172,988	241	24.1
八千代町	20	9	39,308	1,730	2,638	3,418	37,788	424	42.4
五霞町	4	5	381	44					
境町	22	9	70,956	2,802	5,062	7,569	64,197	1,099	78.5

過去5年間の主な火災原因

原因 年別	たばこ	かまど	風呂かまど	焼却炉	ストーブ	こたつ	ポイラー	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯・電話の配線	配線器具	内燃機関	火あそび	マッチ・ライター	たき火	溶断機・溶接機	灯火	衝突の火花	取入れ	火入れ	放火	放火の疑い	その他	不明	合計
平成25年	6	11	1		2	5			2	4	3	1	5	1	1		20	4		2		1	5	26	15	47	162
平成26年	5	5			2	3	2		2	4	3		7		1	1	6	4					17	19	32	52	165
平成27年	5	6	1		4	5			2	1	8		1				6	1					12	16	26	50	144
平成28年	6	6		2	1	4	4		1	5		2	2		2	4	7	1		3			15	17	15	51	148
平成29年	10	12	2		3	4	5		1	3	4	2	3	1		3	17	6		1			12	21	17	28	155

平成29年中の主な災害

件数	出火日時	出火場所	火災種別	焼損	焼損面積 (㎡)		損害額 (千円)	死傷者		出火原因
			用途	棟数	床面積	表面積		死者	負傷者	
1	8月21日 15時30分	下妻市羽子	その他火災					1		放火
			自損							
2	9月4日 20時40分	古河市古河	建物火災	7	204	42	31,236	2		不明
			住宅							
3	3月18日 13時30分	境町大字長井戸	建物火災	3	133		10,326	1		不明
			住宅							

1. 死者の発生した火災
2. 建物焼損延べ面積3,000平方メートル以上の火災
3. 損害額5千万円以上の火災

現場到着所要時間

平成29年 1月1日～12月31日

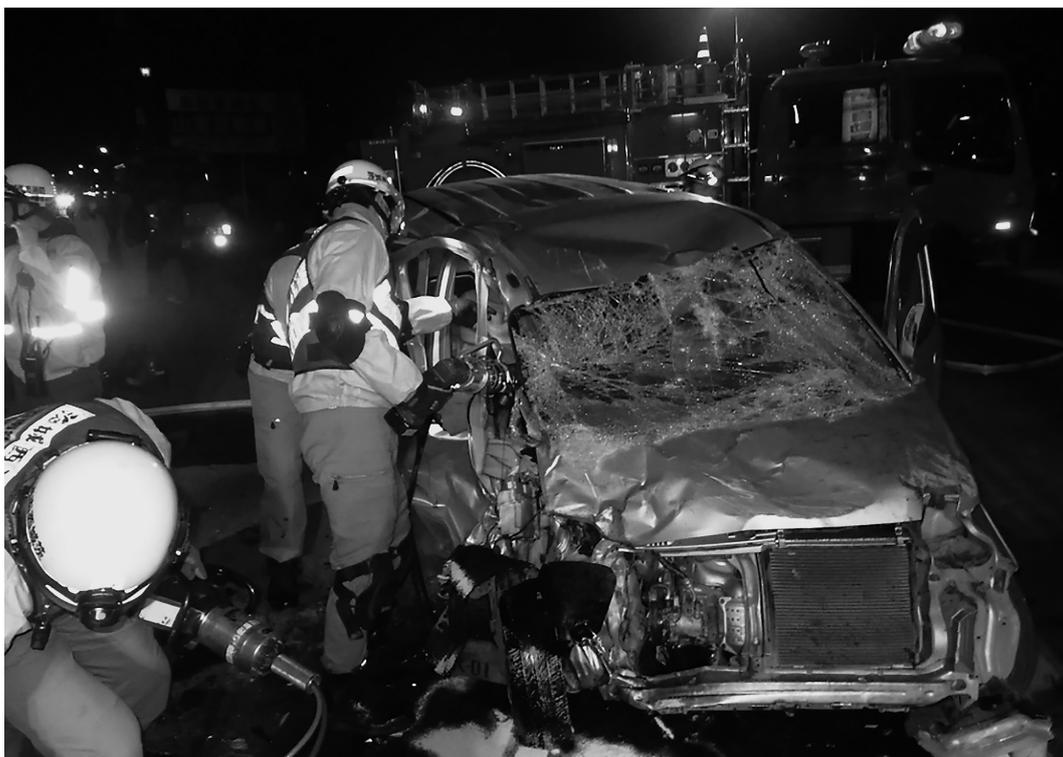
		平成 28 年				平成 29 年			
出動件数	出動件数	148件				155件			
	建物 火災	延焼火災件数	33件			24件			
		非延焼火災件数	43件			63件			
	建物火災以外の火災	72件				68件			
出動人員	延べ出動人員	2,292人				2,387人			
	延べ出動車両	843台				822台			
	1件当たりの 平均従事時間	2時間56分 (事後聞知火災を除く)				2時間42分 (事後聞知火災を除く)			
全火災で優先 到着隊が現場 到着するまで の時間別件数 等(出動～現 場到着)	時間・種別等	合計 (件)	建物 (件)	車両 (件)	その他 (件)	合計 (件)	建物 (件)	車両 (件)	その他 (件)
	～6分	81	42	16	23	69	40	9	20
	7分～9分	40	22	8	10	46	27	6	13
	10分～15分	12	5		7	23	10	2	11
	16分～20分					1			1
	21分以上								
	事後聞知火災	15	7		8	16	10	2	4
	合 計	148	76	24	48	155	87	19	49

「1件当たりの平均従事時間」は、1件の火災出動において各車両の出動から最終帰署(所)隊の帰署(所)までの時間の年間累計を総出動件数(事後聞知を除く)で除した数値である。

救急・救助



水難救助潜水訓練



交通救助救出活動

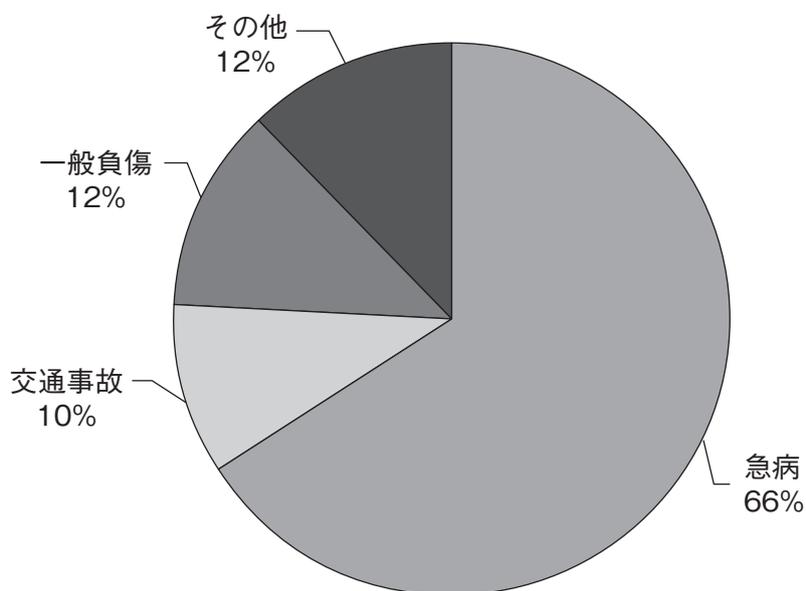
救急業務について

広範囲な組合管内に発生する災害の様相も年ごとに多種多様化の傾向にあります。

平成29年中における広域圏内の救急活動状況を見ますと、出場件数については、13,560件で搬送人員は、12,300人にのぼります。これは、一日当たり出場件数約37.2件、搬送人員については、約33.7人が搬送されたことになります。

事故種別の内訳については、急病が8,904件で全体の約65%を占め、交通事故が1,335件(10%)、一般負傷が1,687件(約12%)、その他が1,634件(約12%)となっています。

平成29年中の救急状況



その他の内訳

火災事故	102件
自然災害	3件
水難事故	8件
労働災害	180件
運動競技	83件
加害事故	67件
自損行為	132件
その他（転院、医師搬送等）	1,059件
計	1,634件

急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
8,904	1,335	1,687	1,634	13,560

月別救急件数

平成29年1月1日～12月31日

種別 月別	合計	火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他	
1月	出場件数	1,400	9		1	122	9	3	169	3	17	975	90			2
	搬送人員	1,253				122	9	3	152	2	13	860	90			2
2月	出場件数	1,099	17			109	10	4	134	5	9	718	90			3
	搬送人員	991	1			108	9	4	121	3	6	645	90			4
3月	出場件数	1,134	12			111	18	2	153	4	8	715	111			
	搬送人員	1,049	1			108	18	2	139	3	7	661	110			
4月	出場件数	987	3		1	106	14	11	116	2	11	643	80			
	搬送人員	913				111	14	9	109	2	9	579	80			
5月	出場件数	1,048	6	1	1	119	14	11	133	7	12	670	74			
	搬送人員	965		1		123	13	11	123	4	5	611	74			
6月	出場件数	1,051	8		1	101	19	9	131	8	12	694	66			2
	搬送人員	931	1			100	19	9	115	5	8	607	66			1
7月	出場件数	1,216	7		1	117	18	9	137	7	12	832	76			
	搬送人員	1,120				122	18	9	128	6	10	753	74			
8月	出場件数	1,139	8		1	100	17	8	129	6	18	764	88			
	搬送人員	1,037	1			100	18	8	119	4	14	685	88			
9月	出場件数	1,046	2			114	13	10	141	7	8	658	93			
	搬送人員	931				109	13	9	129	4	4	570	93			
10月	出場件数	1,097	10	2	1	120	12	5	143	4	8	706	86			
	搬送人員	970	2	2	1	130	12	5	130	2	5	596	85			
11月	出場件数	1,042	8		1	94	19	6	135	8	11	675	85			
	搬送人員	958	4		1	102	20	7	124	7	9	600	84			
12月	出場件数	1,301	12			122	17	5	166	6	6	854	113			
	搬送人員	1,182				127	17	5	152	5	4	759	113			
合計	出場件数	13,560	102	3	8	1,335	180	83	1,687	67	132	8,904	1,052			7
	搬送人員	12,300	10	3	2	1,362	180	81	1,541	47	94	7,926	1,047			7

市町別救急出場件数比較

種 別 市町別	年	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
古 河 市	28年	5,982	29	1	4	656	78	31	739	33	55	3,936	419			1
	29年	5,999	26	2		604	57	33	762	34	66	4,000	410			5
下 妻 市	28年	1,923	15			213	17	18	221	18	17	1,181	220			3
	29年	1,936	14		4	169	24	16	238	9	19	1,175	267			1
坂 東 市	28年	2,199	17			268	31	14	272	13	14	1,406	161			3
	29年	2,162	24			193	33	14	277	12	18	1,444	147			
常 総 市 (旧石下町)	28年	898	4			128	12	7	110	2	7	602	24			2
	29年	974	12	1		115	15	4	128	9	6	651	32			1
八 千 代 町	28年	794	3			78	18	7	91	6	8	561	21			1
	29年	856	8			90	17	8	113		5	589	26			
五 霞 町	28年	421	3			45	22	1	45	2	6	279	17			1
	29年	466	3		3	51	16		54		1	311	27			
境 町	28年	1,185	12	1	2	122	18	13	132	5	9	723	147	1		
	29年	1,162	15		1	110	18	8	115	3	17	732	143			
管・県外	28年	5				5										
	29年	5				3						2				
合 計	28年	13,407	83	2	6	1,515	196	91	1,610	79	116	8,688	1,009	1		11
	29年	13,560	102	3	8	1,335	180	83	1,687	67	132	8,904	1,052			7

市町別救急搬送人員比較

種別 市町別	年	合計	火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害 事故	自損 行為	急病	その他
古河市	28年	5,395	5	1	1	657	76	31	682	20	42	3,462	418
	29年	5,417	4	2		609	58	32	698	21	51	3,528	414
下妻市	28年	1,789	4			214	17	18	208	15	14	1,078	221
	29年	1,792			1	175	25	15	210	6	12	1,080	268
坂東市	28年	1,969	1			276	31	13	209	12	8	1,256	163
	29年	1,965	3			213	33	13	258	11	9	1,278	147
常総市 (旧石下町)	28年	858	4			131	12	8	108	1	6	563	25
	29年	882	2	1		117	15	4	111	7	5	587	33
八千代町	28年	765				83	18	7	91	6	8	531	21
	29年	785				89	15	8	108		3	537	25
五霞町	28年	395	1			44	22	1	44	2	4	259	18
	29年	424	1		1	53	16		49			277	27
境町	28年	1,093	2	1		135	18	13	120	5	4	652	143
	29年	1,032				103	18	9	107	2	14	639	140
管・県外	28年	4				4							
	29年	3				3							
合計	28年	12,268	17	2	1	1,544	194	91	1,462	61	86	7,801	1,009
	29年	12,300	10	3	2	1,362	180	81	1,541	47	94	7,926	1,054

署別救急出場件数比較

種 別 署 別	年	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
古河消防署	28年	1,116	7		1	127	12	4	129	7	9	723	96			1
	29年	1,133	5			100	11	3	154	4	5	748	103			
住吉分署	28年	2,107	10			212	21	14	264	12	17	1,377	180			
	29年	2,081	10	2		181	17	6	275	12	22	1,378	175			3
三和分署	28年	1,256	8		2	129	23	7	153	10	13	854	57			
	29年	1,310	10			133	14	7	129	9	22	940	45			1
五霞分署	28年	502	5		1	70	21		50	5	7	326	16			1
	29年	559	5		3	67	14	1	67		1	364	37			
下妻消防署	28年	1,225	11			122	8	11	136	11	12	756	157			1
	29年	1,230	9		3	95	16	7	164	5	7	735	189			
千代川分署	28年	690	5			105	6	5	91	6	6	422	44			
	29年	718	9	1	1	85	6	4	86	4	10	457	54			1
石下分署	28年	720	1			91	7	6	89	2	8	487	28			1
	29年	820	9			85	10	5	102	8	8	557	35			1
八千代分署	28年	870	2			102	13	8	101	6	6	590	40			2
	29年	917	5			83	16	14	118	3	10	622	46			
坂東消防署	28年	1,090	9			124	15	6	149	9	8	689	79			2
	29年	1,068	12			85	15	8	148	6	10	723	61			
寺久分署	28年	750	5	1		101	13	3	84	1	5	495	41			1
	29年	708	3			83	12	3	82	1	7	474	43			
猿島分署	28年	777	6			89	18	7	87	4	2	513	49			2
	29年	769	9			81	14	3	106	4	3	495	54			
境分署	28年	947	11		2	87	14	10	103	3	9	597	110	1		
	29年	929	15		1	88	13	7	93	4	14	575	119			
総和消防署	28年	1,357	3	1		156	25	10	174	3	14	859	112			
	29年	1,318	1			169	22	15	163	7	13	836	91			1
合 計	28年	13,407	83	2	6	1,515	196	91	1,610	79	116	8,688	1,009	1		11
	29年	13,560	102	3	8	1,335	180	83	1,687	67	132	8,904	1,052			7

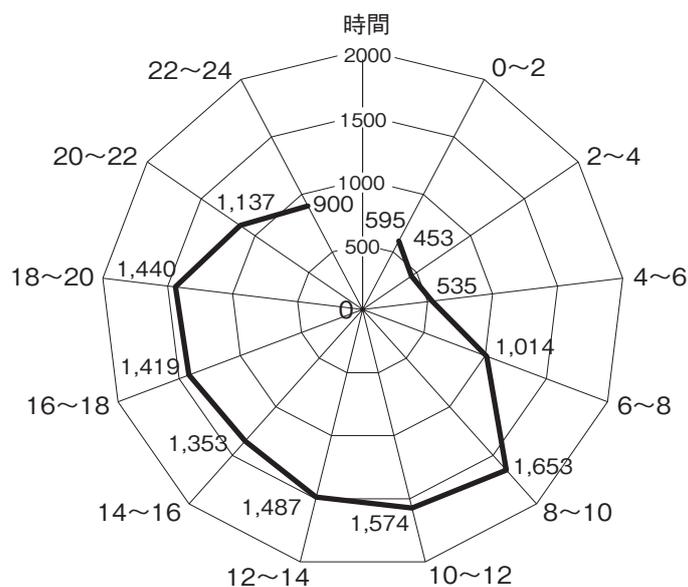
署別救急搬送人員比較

種別 署別	年	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他
古河消防署	28年	1,031	3		1	133	11	4	121	5	7	650	96
	29年	1,001	1			93	11	3	139	3	4	644	103
住吉分署	28年	1,869				213	21	14	237	8	14	1,183	179
	29年	1,894	3	2		185	17	6	256	6	19	1,223	177
三和分署	28年	1,116				126	23	7	140	5	10	748	57
	29年	1,137				129	14	6	116	5	19	802	46
五霞分署	28年	474	1			74	21		48	5	6	302	17
	29年	513	1		1	71	14	1	62		1	325	37
下妻消防署	28年	1,133	4			119	8	11	127	9	10	686	159
	29年	1,127			1	94	17	6	142	3	4	672	188
千代川分署	28年	651	3			104	6	5	88	5	5	392	43
	29年	672	1	1		91	6	4	79	3	7	424	56
石下分署	28年	690				97	7	7	87	1	6	456	29
	29年	734	1			88	10	5	86	6	5	497	36
八千代分署	28年	849				113	13	8	99	6	6	564	40
	29年	851				85	16	14	111	2	5	573	45
坂東消防署	28年	973	1			122	15	6	105	8	5	630	81
	29年	982				91	15	7	136	5	6	661	61
寺久分署	28年	666		1		105	13	3	67	1	2	433	41
	29年	639	2			90	11	3	80		4	406	43
猿島分署	28年	726	1			95	18	6	85	4	2	466	49
	29年	701	1			80	13	3	100	4	3	443	54
境分署	28年	856	2			95	14	10	92	3	5	529	106
	29年	812				86	14	8	83	4	9	492	116
総和消防署	28年	1,234	2	1		148	24	10	166	1	8	762	112
	29年	1,237				179	22	15	151	6	8	764	92
合計	28年	12,268	17	2	1	1,544	194	91	1,462	61	86	7,801	1,009
	29年	12,300	10	3	2	1,362	180	81	1,541	47	94	7,926	1,054

時間別救急出場件数

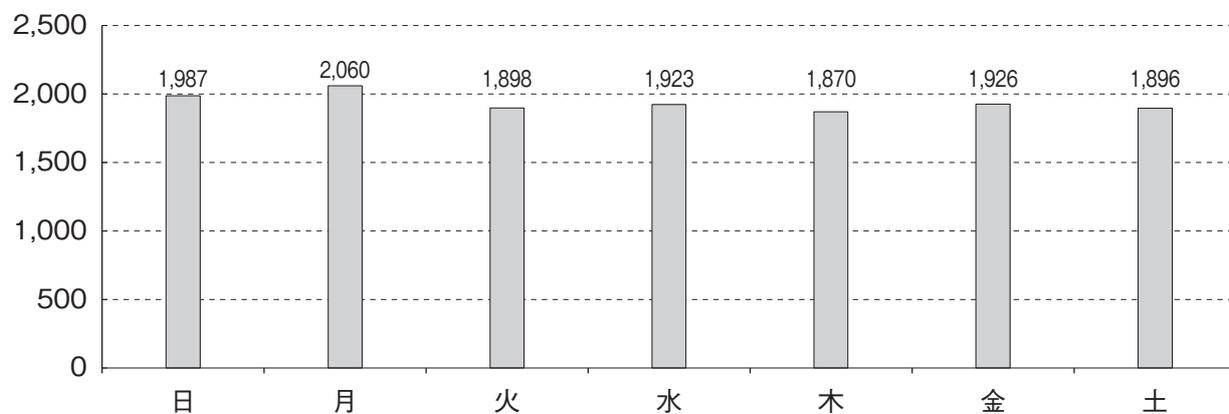
平成29年1月1日～12月31日

種 別 時 間	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転院 搬送	医師 搬送	資機材 搬送	そ の 他
0～2	595	7			27	1		67	6	9	469	7			2
2～4	453	3			14	3		33	5	7	380	7			1
4～6	535	3			31	2		37	3	9	443	7			
6～8	1,014	5		2	125	5		118	5	2	743	7			2
8～10	1,653	8		1	179	29	10	200	5	19	1,029	173			
10～12	1,574	16	2	3	134	41	18	207	6	20	892	235			
12～14	1,487	10			145	32	23	215	2	13	854	193			
14～16	1,353	14	1	1	135	31	17	175	2	12	810	154			1
16～18	1,419	12		1	201	23	9	182	7	8	835	141			
18～20	1,440	11			183	8	3	181	6	14	951	83			
20～22	1,137	8			98	5	3	173	8	12	805	24			1
22～24	900	5			63			99	12	7	693	21			
合計	13,560	102	3	8	1,335	180	83	1,687	67	132	8,904	1,052			7



曜日別救急出場件数

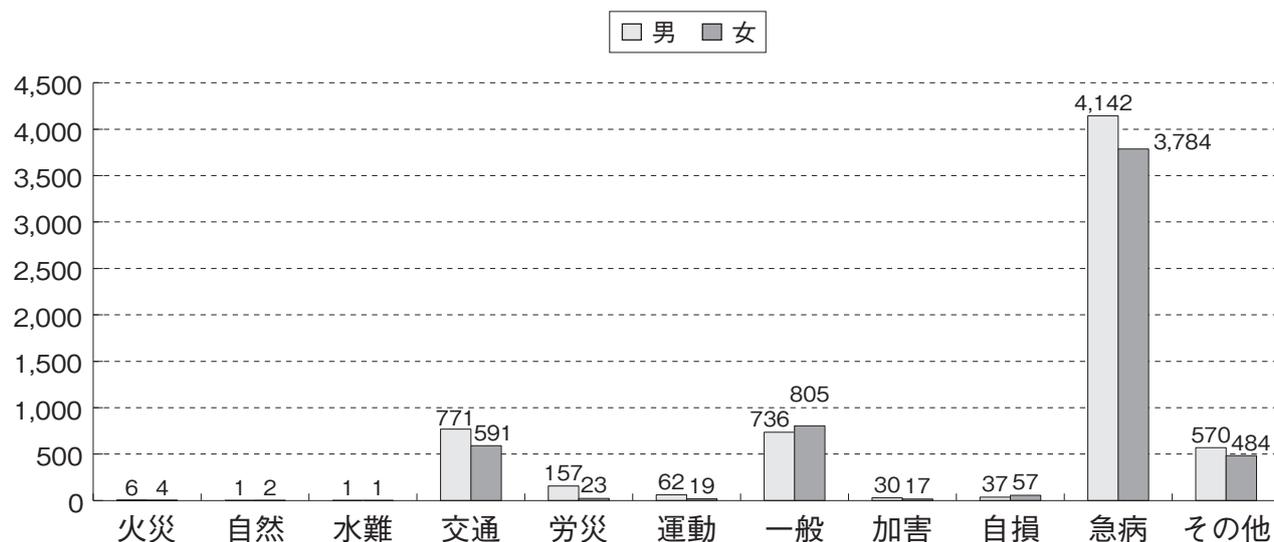
平成29年1月1日～12月31日



	日	月	火	水	木	金	土	合計
出場件数	1,987	2,060	1,898	1,923	1,870	1,926	1,896	13,560

男女別搬送人員

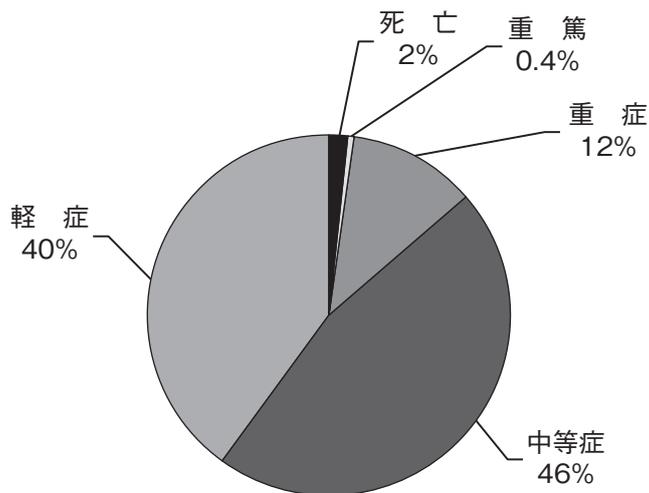
平成29年1月1日～12月31日



	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
男	6	1	1	771	157	62	736	30	37	4,142	570	6,513
女	4	2	1	591	23	19	805	17	57	3,784	484	5,787
合計	10	3	2	1,362	180	81	1,541	47	94	7,926	1,054	12,300

程度別搬送人員

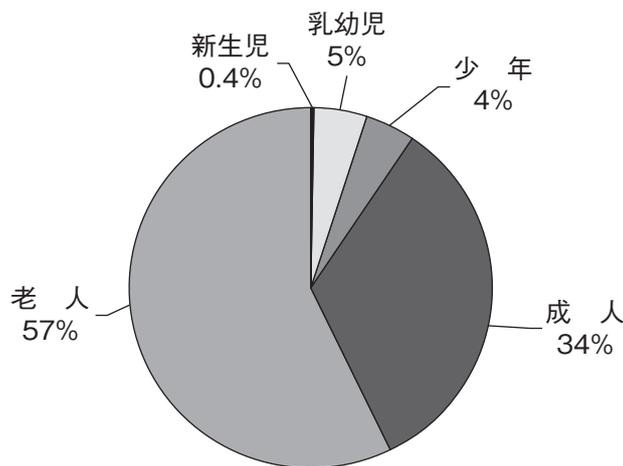
平成29年1月1日～12月31日



	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
死亡			1	8	3		7		13	205	1	238
重篤				2	2		2		2	41	2	51
重症		1		57	16	6	128		12	894	304	1,418
中等症	4			315	82	21	633	13	44	3,899	669	5,680
軽症	6	2	1	980	77	54	771	34	23	2,887	78	4,913
合計	10	3	2	1,362	180	81	1,541	47	94	7,926	1,054	12,300

年齢区分別搬送人員

平成29年1月1日～12月31日



新生児 (生後28日以内)
乳・幼児 (29日～7歳未満)
少年 (7歳～18歳未満)
成人 (18歳～65歳未満)
老人 (65歳以上)

	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
新生児										4	43	47
乳幼児				38			122			401	35	596
少年	2	1		169	1	57	62	4	5	203	22	526
成人	5		1	861	143	22	318	40	72	2,332	331	4,125
老人	3	2	1	294	36	2	1,039	3	17	4,986	623	7,006
合計	10	3	2	1,362	180	81	1,541	47	94	7,926	1,054	12,300

現場到着所要時間状況

平成29年1月1日～12月31日

時間 種別	合計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	平均 (分)
急病	8,904	153	480	5,335	2,865	71	8.5
交通事故	1,335	6	103	773	431	22	8.8
一般負傷	1,687	28	83	1,009	546	21	8.7
その他	1,634	14	199	840	555	26	8.4
合計	13,560	201	865	7,957	4,397	140	8.6

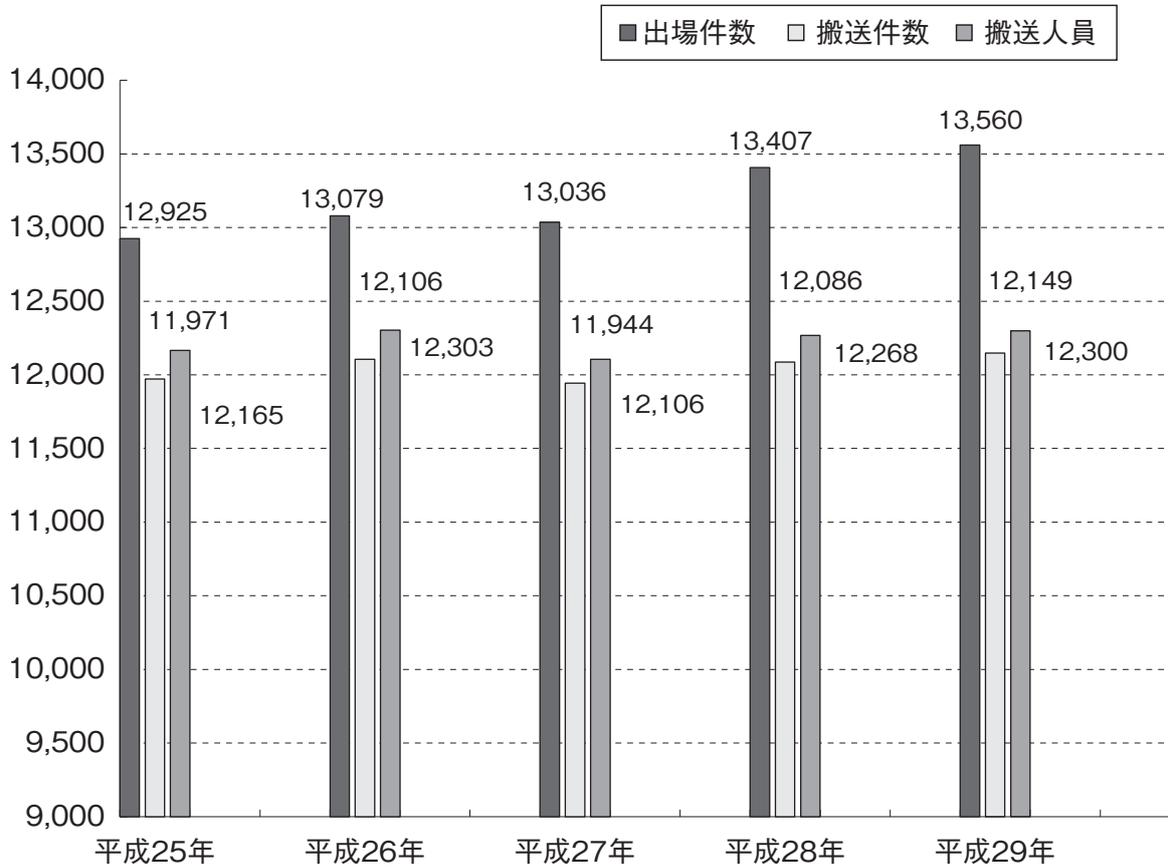
覚知～現場到着

不搬送理由別件数状況

平成29年1月1日～12月31日

事故種別 区分	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他
合計	1,411	94		6	108	3	3	147	22	38	983	5			2
緊急性なし	328	3			15		2	53	5	2	248				
傷病者なし	124	81		1	9	1		7	1	1	22				1
拒否	667	6			77	1	1	81	15	6	479				1
酩酊	20							2			18				
死亡	242	2		4	2	1		1		29	202	1			
現場処置															
誤報・いたづら	5							1	1		3				
その他	25	2		1	5			2			11	4			

過去5年間の救急活動比較



平成29年12月31日現在

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
出場件数	12,925	13,079	13,036	13,407	13,560
搬送件数	11,971	12,106	11,944	12,086	12,149
搬送人員	12,165	12,303	12,106	12,268	12,300

救助活動状況

平成29年12月31日現在

事故種別 区分	合 計	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
出動件数	71		32	14		1	16			8
活動件数	67		31	13		1	15			7
救助人員	75		41	9		1	16			8

救助活動の推移

平成29年12月31日現在

年 区分	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
出動件数	65	52	140	95	71
活動件数	57	50	124	77	67
救助人員	72	61	357	76	75

消防団関係



第84回茨城西南広域市町村圏消防連絡協議会総会

期日：平成30年5月29日（火）

場所：五霞町中央公民館

平成30年4月1日現在

市 町 消 防 団 長 名	
古 河 市 消 防 団 長	知 久 秀 夫
下 妻 市 消 防 団 長	高 橋 周 一
坂 東 市 消 防 団 長	永 塚 久 男
常 総 市 消 防 団 長	寺 田 富 次 郎
八 千 代 町 消 防 団 長	小 菅 康 司
五 霞 町 消 防 団 長	松 本 明 夫
境 町 消 防 団 長	加 藤 正 則

消防団の現勢

平成30年4月1日現在

区分		市町別							
		合 計	古 河 市	下 妻 市	坂 東 市	常 総 市 (旧石下町)	八 千 代 町	五 霞 町	境 町
分 団 数		77	27	7	16	6	7	4	10
条 例 定 数		2,095	426	390	339	472	192	107	169
実 員		1,770 (73)	399 (12)	387 (8)	329 (11)	188 (12)	191 (14)	107 (6)	169 (10)
階 級 別	団 長	7 (0)	1	1	1	1	1	1	1
	副 団 長	21 (0)	6	2	4	2	2	2	3
	分 団 長	106 (1)	36	12	16	10 (1)	11	6	15
	副 分 団 長	77 (1)	27	7	16	6 (1)	7	4	10
	部 長	71 (1)	0	20	16	7	20 (1)	8	
	班 長	215 (2)	55 (1)	40	32	25 (1)	17	16	30
	団 員	1,273 (68)	274 (11)	305 (8)	244 (11)	137 (9)	133 (13)	70 (6)	110 (10)
車 両 別	水槽付ポンプ車	22			15	4	1		2
	普通ポンプ車	76	28	20	2	8	6	4	8
	小型動力ポンプ積載車	1			1				
	そ の 他	10	3	1	2		2	1	1
	合 計	109	31	21	20	12	9	5	11

※ () は内書き：女性消防団員

消防団員勤続年数

平成30年4月1日現在

区分 消防団別	合 計	5 年 未 満	5 年 以上 10 年 未 満	10 年 以上 15 年 未 満	15 年 以上 20 年 未 満	20 年 以上 25 年 未 満	25 年 以上 30 年 未 満	30 年 以 上
合 計	1,769 (74)	1,019 (32)	454 (37)	168 (5)	68 (0)	29 (0)	14 (0)	17 (0)
古河市消防団	399 (13)	238 (5)	70 (7)	39 (1)	25	15	5	7
下妻市消防団	387 (8)	211 (3)	110 (5)	36	18	6	3	3
坂東市消防団	329 (11)	187 (1)	91 (10)	34	12	4	1	0
常総市消防団 (旧石下町)	187 (12)	114 (6)	56 (6)	10	2	0	2	3
八千代町消防団	191 (14)	99 (13)	46 (1)	35	6	2	2	1
五霞町消防団	107 (6)	47 (1)	47 (1)	9 (4)	1	1	1	1
境町消防団	169 (10)	123 (3)	34 (7)	5	4	1	0	2

※ () は内書き：女性消防団員

消防団員年齢構成

平成30年4月1日現在

区分 消防団別	合 計	20 歳 未 満	20 歳 以上 25 歳 未 満	25 歳 以上 30 歳 未 満	30 歳 以上 35 歳 未 満	35 歳 以上 40 歳 未 満	40 歳 以上 45 歳 未 満	45 歳 以上 50 歳 未 満	50 歳 以上 55 歳 未 満	55 歳 以上 60 歳 未 満	60 歳 以 上
合 計	1,769 (73)	1 (1)	47 (6)	170 (8)	451 (4)	501 (2)	346 (7)	158 (16)	51 (13)	23 (6)	21 (10)
古河市消防団	399 (12)		6	19	77	107	94 (2)	63 (3)	21 (6)	6	6 (1)
下妻市消防団	387 (8)		6	18	85	110	100 (1)	53 (5)	8	5 (1)	2 (1)
坂東市消防団	329 (11)		4	25	75 (1)	93	86	23	10 (1)	7 (3)	6 (6)
常総市消防団 (旧石下町)	187 (12)	1 (1)	12	40 (1)	56 (1)	48 (1)	16 (2)	9 (4)	1 (1)	1 (1)	3
八千代町消防団	191 (14)		14 (6)	43 (7)	56	48 (1)	24	1	4		1
五霞町消防団	107 (6)		4	13	37	29	16 (1)		4 (2)	2 (1)	2 (2)
境町消防団	169 (10)		1	12	65 (2)	66	10 (1)	9 (4)	3 (3)	2	1

※ () は内書き：女性消防団員

民間防火組織



坂東市小山保育園ひまわり幼年消防隊

幼年消防クラブ結成状況

平成30年4月1日現在

市町別	ク ラ ブ 名 称	クラブ員	結成年月日
古河市	ゆりかご幼稚園 幼年消防隊	145	平成 4. 2. 20
	古河幼稚園 幼年消防隊	80	平成 5. 2. 26
	三田学園・三田幼稚園 幼年消防隊	250	平成 2. 7. 1
	総和第一幼稚園 幼年消防隊	105	平成 3. 12. 12
	認定こども園 なさき 幼年消防隊	75	平成 元. 5. 1
	柊幼稚園・柊保育園 幼年消防隊	260	平成 6. 1. 1
下妻市	ちよかわ幼稚園 幼年消防クラブ	17	平成 16. 4. 8
坂東市	小山保育園 ひまわり幼年消防隊	70	平成 元. 11. 15
	認定こども園サンキッズ なかよし幼年消防隊	58	平成 4. 6. 1
	認定こども園あかつき保育園 幼年消防隊	56	平成 4. 6. 1
	すずのき保育園 幼年消防隊	23	平成 4. 6. 1
	若草明德保育園・幼稚園 幼年消防隊	142	昭和 59. 11. 1
常総市 (旧石下町)	石下保育園 幼年消防クラブ	23	平成 2. 4. 1
	石下幼稚園 幼年消防クラブ	31	平成 2. 4. 1
	みじょう 幼年消防クラブ	25	平成 2. 4. 1
	いいぬま 幼年消防クラブ	5	平成 2. 4. 1
	たま 幼年消防クラブ	36	平成 2. 4. 1
	おかだ 幼年消防クラブ	29	平成 2. 4. 1
	とよだ 幼年消防クラブ	18	平成 2. 4. 1
八千代町	八千代中央幼稚園 幼年消防隊	87	昭和 59. 12. 1
	さわきこども園 幼年消防隊	134	平成 11. 4. 1
五霞町	五霞幼稚園・保育園 幼年消防隊	112	平成 元. 5. 1
	川妻認定こども園 おひさま幼年消防隊	70	平成 元. 11. 15
境町	境いずみ保育園 幼年消防クラブ	65	平成 4. 7. 20
	境杉の子幼稚園 幼年消防クラブ	65	平成 4. 7. 20
	認定こども園バンビーノせいしょう 幼年消防クラブ	35	平成 4. 10. 1
計	26団体	2,016	

婦人防火クラブ結成状況

平成30年4月1日現在

市町別	クラブ名称	クラブ員	結成年月日
下妻市	下妻婦人防火クラブ	68	平成 3. 9. 7
八千代町	さわきこども園女性消防隊	40	平成 13. 4. 1
計	2団体	108	

茨城西南の消防（平成29年版）

平成30年 9 月 発行

発 行 茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部
〒306-0053 茨城県古河市中田1683番地 9
TEL 0280 (47) 0119

印 刷 中和印刷株式会社
〒306-0233 茨城県古河市西牛谷493
TEL 0280 (98) 2020

消 防 本 部

茨城県古河市中田1683番地9

TEL 0280 (47) 0119

FAX 0280 (47) 0075

mail syoubou@ibarakiseinan.or.jp

総 務 課 総務係・職員係・経理係

TEL 0280 (47) 0124

mail soumuka@ibarakiseinan.or.jp

企 画 課 企画広報係・施設機械係

TEL 0280 (47) 0126

mail kikakuka@ibarakiseinan.or.jp

消 防 救 助 課 消防救助係・情報管理係・指揮隊

TEL 0280 (47) 0135

mail syouboukyuujoka@ibarakiseinan.or.jp

救 急 課 救急管理係・救急指導係

TEL 0280 (47) 0125

mail kyukyuka@ibarakiseinan.or.jp

予 防 課 予防係

TEL 0280 (47) 0129

mail yobouka@ibarakiseinan.or.jp

古 河 消 防 署

茨城県古河市中田1683番地9

TEL 0280 (47) 0119

FAX 0280 (47) 0081

住 吉 分 署 古河市古河797番地1

TEL 0280 (31) 8626

FAX 0280 (31) 8627

三 和 分 署 古河市仁連2070番地1

TEL 0280 (76) 1901

FAX 0280 (76) 2844

五 霞 分 署 五霞町大字元栗橋1887番地1

TEL 0280 (84) 0628

FAX 0280 (84) 2247

下 妻 消 防 署

茨城県下妻市本城町二丁目22番地

TEL 0296 (43) 1551

FAX 0296 (44) 6179

千 代 川 分 署 下妻市宗道2095番地3

TEL 0296 (43) 1642

FAX 0296 (44) 7893

上 妻 出 張 所 下妻市黒駒1049番地7

TEL 0296 (43) 5957

高 道 祖 出 張 所 下妻市高道祖4394番地1

TEL 0296 (43) 2456

石 下 分 署 常総市本石下4596番地

TEL 0297 (42) 6123

FAX 0297 (42) 6124

八 千 代 分 署 八千代町大字菅谷1177番地22

TEL 0296 (48) 1598

FAX 0296 (48) 1526

坂 東 消 防 署

茨城県坂東市辺田644番地2

TEL 0297 (35) 2129

FAX 0297 (36) 0771

寺 久 分 署 坂東市寺久373番地4

TEL 0297 (34) 2104

FAX 0297 (34) 2117

猿 島 分 署 坂東市山2793番地3

TEL 0280 (88) 0400

FAX 0280 (88) 8055

飯 島 出 張 所 坂東市幸田新田60番地6

TEL 0297 (35) 8171

七 郷 出 張 所 坂東市矢作1159番地4

TEL 0297 (38) 1661

境 分 署 境町422番地6

TEL 0280 (87) 2992

FAX 0280 (87) 8092

総 和 消 防 署

茨城県古河市下大野752番地2

TEL 0280 (92) 3948

FAX 0280 (92) 3953

上 大 野 出 張 所 古河市上大野1933番地3

TEL 0280 (98) 2790